



神戸大学生生活協同組合

2021年度（第65回）通常総代会議案書

第1号議案 2020年度活動報告・事業報告書および決算関係書類承認の件

第2号議案 2021年度事業計画及び予算決定の件

第3号議案 2021年度役員選出の件

第4号議案 定款の一部変更の件

第5号議案 役員報酬決定の件

第6号議案 議案効力発生の件

日 時：2021年5月27日（木）17時00分

場 所：鶴甲第一キャンパス 神戸大学生協総務部2階会議室



《目 次》

第1号議案 2020年度活動報告・事業報告書および決算関係書類承認の件

1) 2020年度活動報告..... pp.1-6

新型コロナウイルス感染症対応 基本方針..... pp.7-8

学生委員会活動報告..... pp.9-14

2) 2020年度決算報告..... pp.15-20

3) 2020年度事業報告書および決算関係書類等..... pp.21-49

参考資料 沿革..... pp.46-49

4) 2020年度損失処理案..... p.50

監査報告書..... p.51

監事意見書..... P.52

第2号議案 2021年度事業計画及び予算決定の件

1) 2021年度活動計画..... pp.53-54

各事業部活動方針..... pp.55-56

学生委員会活動方..... p.57

2) 2021年度予算..... pp.58-61

第3号議案 2021年度役員選出の件..... pp.62-63

第4号議案 定款の一部変更の件..... p.63

第5号議案 役員報酬決定の件..... p.64

第6号議案 議案効力発生の件..... p.64

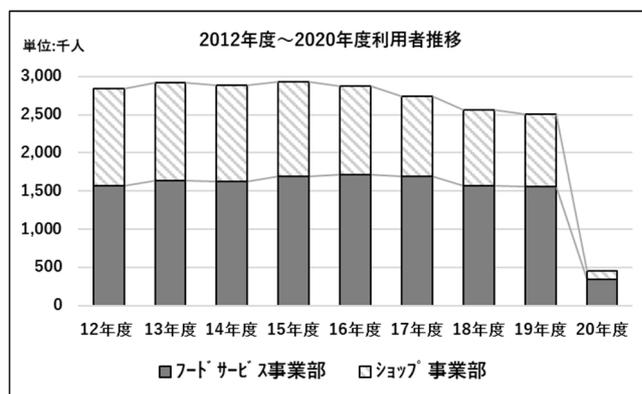
第1号議案 2020年度事業報告・事業報告書および決算関係書類承認の件

※第1号議案は2020年度の事業と活動を報告します。

第1号議案－1 2020年度活動報告

【概況】

2020年度は新型コロナウイルス感染症(以下、コロナ)の影響により、事業・活動に甚大な影響が発生しました。4月7日に政府より、兵庫県を含む7都府県に対して緊急事態宣言が発出されました。神戸大学は「新型コロナウイルス感染拡大防止」対策として、5月6日までの休校措置、学生への自宅待機ならびに教職員への可能な限り在宅勤務を促すメッセージが学長より発表されました。神戸大学生協もこの発表に応じて、4月10日より一部の業務(対面でない業務)を除き全店舗にて臨時閉店を行いました。休校措置解除後も全ての授業が遠隔授業(オンライン授業)、課外活動の禁止等により臨時閉店を継続せざるを得ない状況下となりました。このようなキャンパス環境に於いて、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を行い、6月15日に工学部食堂・医学部食堂、6月22日にLANSBOX食堂を時間短縮にて営業を再開しました。第2クォーター(6/26)からは、海事科学部食堂・LANSBOX店・医学部店の営業を再開し、以降は国際文化学部店・サービスセンター・海事科学部店・国際文化学部食堂・レストランさくらの営業を再開しました。しかし、その他の店舗は臨時閉店を継続しており、2021年度新学期(4月)に営業再開を予定しています。営業を再開しました店舗では、これまでの利用人数の50%以下となっており、厳しい運営となりましたが、大学校費利用が例年よりも非常に多くご用命頂け、事業の下支えとなりました。



2012年度～2020年度利用者推移

(単位:人)

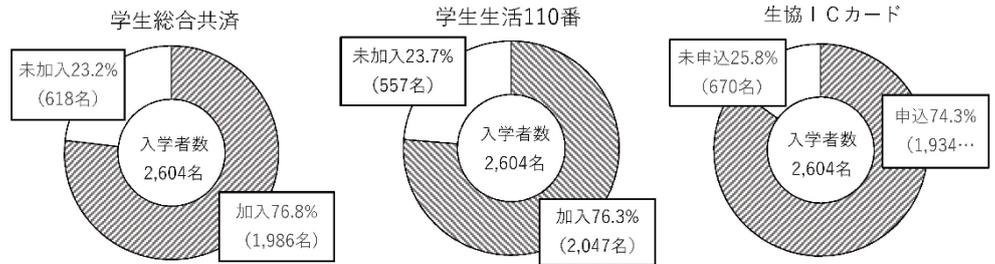
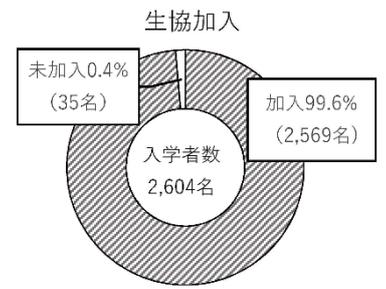
利用人数推移	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度
ショップ事業部	1,268,503	1,288,208	1,256,228	1,232,575	1,153,730	1,050,026	992,506	951,248	119,900
フード・サービス事業部	1,574,117	1,632,536	1,629,697	1,694,340	1,717,832	1,694,203	1,573,921	1,554,346	337,621
利用合計	2,842,620	2,920,744	2,885,925	2,926,915	2,871,562	2,744,229	2,566,427	2,505,594	457,521
前年度比較	—	78,124	△34,819	40,990	△55,353	△127,333	△177,802	△60,833	△2,048,073

①新入生支援活動

入学準備説明会がすべて中止となり、対面で新入生と接する機会が極端に少なくなりました。ただ、住まい紹介は感染防止対策を施した上で、対面での紹介を実施しました。例年、前期・後期の入試日での支援活動ができませんでしたが、住まい紹介事業は鶴甲第2キャンパスの教室等を使用させていただくことで、多くの新入生を支援することができました※1。学習用パソコンの販売台数は、865台と昨年比▲25.6%となりました。ただ、計画販売台数相当で在庫リスクを軽減できています。生協ICカードの申込が入学者の75.7%から74.3%と少し減少しています。学食定期の申込は524名(昨年度対比約+38.2%)と大きく躍進しましたが、臨時閉店ならびに遠隔授業にて食堂を利用する機会が極端に少なく全額返金しました(学食定期の利用を中止)。教科書販売は、全てオンライン販売に切り替えて実施しましたが、値引きを行うことができず、かつ送料負担・代引き決済のみとなり、組合員にご不便をおかけすることになりました。特に1年生には、生協加入メリットを感じていただくことができませんでした。このような中、生協加入は加入率が大きく下がることはなく、学生

総合共済や学生生活 110 番は大きく躍進しました。生協加入は例年と変わらない加入率を維持し、学生総合共済は 76.8%とこれまでで一番多い加入率となりました。学生生活 110 番、生協 IC カードの申し込みも昨年度の数値を維持しました。加入冊子を入学者・保護者から頂いた意見や質問をもとに改善し続けた成果と思われます。また、コロナによる不安への備えに学生総合共済を選択頂けた可能性もあります。

※1)大学のご理解、ご協力を得ることができ、試験会場でない鶴甲第 2 キャンパスの教室等を使用することができました。



② コロナへの取り組み

◇基本指針の策定

「新型コロナウイルス感染症対応基本指針」を策定しました。また、動画にて当生協の感染防止への取り組みや注意喚起を行いました。

◇安心・安全な利用環境の整備

各店舗の業態・規模に応じ、減席(約 50%)、テーブルに感染防止の仕切り板、提供カウンターやレジへの感染防止シートの設置を行いました。また、マスクの着用、黙食のお願い、使用前使用後の都度消毒作業を実施しました。積極的な感染防止の注意喚起の声掛けも行いました※2。

※2)保健所による食堂視察の機会があり、「感染防止対策のお手本」との言葉を頂くことができました。



マスク着用のお願い

皆様が快適に、そして安心して生協食堂をご利用頂くために、**お食事時以外はマスクを必ずご着用ください。**

マスク着用のお願い

皆様が快適に、そして安心して生協ショップ|購買店|をご利用頂くために、**入店時はマスクを必ずご着用ください。**

2020年7月6日(月)からは、**マスクを未着用の場合、ショップの入店を控えて頂きます。**

なお、過敏症・アレルギー等により、マスクの着用が困難な場合は、生協職員にお申し出ください。

2020年7月2日
国立大学法人 神戸大学
神戸大学生活協同組合

◇国からの支援を活用

持続化給付金(200万円)と雇用調整助成金を活用しました。

◇特別貸付の利用

事業活動ができないことにより、キャッシュフローが悪化する可能性がありました。そのため、日本政策金融公庫の「新型コロナウイルス感染症特別貸付」を利用し、3,000万円の融資を受けました。これは15年返済で5年間の元本据置です。また、3年間の利子補給も申請しました。

◇職員への休業要請

全職員を対象とした休業要請を行い、休業手当として労働基準法の支給平均賃金算出額の100%(平均賃金の60%以上の支給)を支給しました。これは、休業要請期間中の各職員の生活支援と離職者を可能な限り少なくしたいと考えたからです。多くの職員が休業要請に応じて頂けましたが、残念ながら引き留めることができずに離職された職員もいます。

◇雇用調整

正規職員を対象に退職勧奨ならびに希望退職を募りました。

◇大学生協事業連合への要請

共同事業運営費の減額ないしは一部免除の要請を行いました。事業連合にて真摯に検討頂いた結果、減額や一部免除ではなく、供給高の減少率に応じた緊急経営支援として、神戸大学生協は約2,857万円(共同事業運営費の約50%)でした※3。

◇冬期賞与の未支給

大きな損失が発生する現状において、冬期賞与の支給を見送りました※4。

◇ディスクロージャー

組合員・大学に現状を認識頂くことが重要と考え、理事会にて検討した結果、事業と活動の現状と決算関係を店頭に掲示ならびにホームページに掲載しました。

◇校費利用の促進

対面での事業活動が儘ならない中、校費利用の促進に尽力しました。大学の各学部・研究科等に「校費利用のお願い」を発信し、普段ご利用のない教職員への促進をお願いしました。

※3)各会員生協への緊急支援により、事業連合の経営基盤が弱体化する可能性があります。そのため、事業連合から緊急支援金と同等額を出資増資の要請があり、理事会にて検討した要請に応えました。

※4)全ての支給対象職員に関して見送りました。

③組合員への取り組み(寄り添う活動)

◇卒業式袴等の学内着付け実施

卒業式が挙行されない中、生協にてレンタル袴を申し込まれた組合員の着物・袴の着付けを学内の教室をお借りし、感染防止を徹底した上で実施しました。多くの組合員に喜んで頂け、大学生活最後の思い出作りに貢献できました※5。

◇つながる旅の企画

1年生を対象とした日帰り旅行を実施しました。遠隔授業により、限られたコミュニティでの活動や情報共有となっています。また、ストレスにより心身のバランスを崩すケースも全国的に増加しています。このような現状の中、キャンパスライフ支援の一環として、1年生の新たなコミュニティ作りや不安解消目的に開催しました。



◇オンライン健康相談(共済企画)

例年、6月に開催しています、共済企画「六甲健康ランド」(食生活相談)をWebアンケート方式にて開催しました。90名が参加され、内71名がメールの回答希望、9名がオンライン(Zoom)での相談希望(希望者の内実際に相談を行ったのは5名)となりました。初めての試みでしたが、多くの組合員に参加を頂きました。



オンライン 六甲健康ランド
～ 共済 秋の陣

食生活相談では、栄養士さんが皆さんの食生活を分析して、手軽に改善できるアドバイスをしてくれます。事前アンケートの結果を元に栄養士さんと相談しながらあなたの食生活、健康面を見直してみよう！

お問合せは組合員リポートデスクまで (TEL:078-871-3691)

参加費 **無料**

フォームから簡単アンケート入力
https://www.kucoop.jp/wfm/shoku/

栄養士さんとオンラインカウンセリング
※当日は予約制の参加費がかかります

結果をメールでお知らせ

参加者の中から抽選で10名の方に「神大うりほーい」のぬいぐるみプレゼント!!

締切り…10月4日(日)

健康チェック & 食生活相談 & その他健康面の相談

UNIV 神戸大学生活協同組合

◇オンライン住まい相談会の実施

大学が開催しています、受験生相談会のコンテンツの1つとして相談会に参加しました。相談スタッフを神戸大学生が担い、住まいの相談だけではなく、大学生活等の多岐に亘る相談を受けました。

◇オンラインPC講習ならびにオンライン企業説明会の実施

対面での実施が全て中止となったため、オンラインでの実施に切り替えました。

◇受験生宿泊の再開

770件の予約申し込みがあり、その内、キャンセルを除いた381組617名(713人泊)に宿泊先をご案内することができました。十数年ぶりの再開であり、いくつかの課題が見つかりました。次年度に向けてより良くなるように改善します。

◇生協手作り弁当の開発強化

本来、生協の食堂は『楽しく』『居心地良く』『美味しく』を、ショップは『便利』『新たな発見』『気分転換』を、生協が皆様にご提供する大切な場所です。しかし、コロナによってこの役割(役目)を果たすことができません。特に食堂は、感染防止対策を施していますが、利用に不安を感じる組合員がおり、利用が控えられています。そのため、フードサービス事業部にてテイクアウト手作り弁当を開発し、各ショップにて販売しました。

また、レストランさくらでは、予約制にて手作り弁当の配達サービスを行いました。



UNIV レストラン「さくら」**目替わり弁当** ¥500

● 店舗待合スペースでお待ち致します!
● 各曜日の「お昼だけ」まで配達致します!
● (お昼だけ) 特注女フォーム(お昼のみ)に限りお持ち帰りいただけます!
● 期間限定! 神大緑茶(500mlペットボトル)1本サービス!!

※お弁当は、お持ち帰り専用容器に包装しております。

▼メニュー例
お弁当は日替わりで、ご注文の曜日にメニューを掲載しております。

ご注文方法

- 1食から、平日のみご利用可能となります。
- ご利用日の2週間前(14時から)1営業日前(13時まで)に下記URLからご注文ください。お申し込み後、お振替の受付からURLにてお振替の受付が完了するまでお待ちください。お振替の受付は、お振替の受付完了後、メール・店頭・注文履歴・注文履歴から確認いただけます。
- ご注文の数量、曜日、お振替の受付完了後、ご注文の数量が完了するまでお待ちください。
- 10:00～11:30の間に各店舗の「お振替の受付」までお振替をお願いします。
- 振替手数料は、お振替の数量により、変動します(お振替の受付完了後)。
- メールアドレスとはご注文を連携しますので、共通アドレスの御利用はご遠慮ください。

https://www.hanshin.coop/wfm/kucoop/sakurabento/

レストラン さくら

◇工学部店「てくてく」の業態変更

てくてくを8月より手作り弁当のテイクアウトコーナーに業態を変更しました※6。

これまでてくてくで取り扱っていました商品は、国際文化学部店
ならびに LANSBOX 店に移管しました。

※5)卒業式は挙行されませんでした。各学科・研究室にて学位授与
が行われました。

※6)てくてくの業態変更に際しましては、組合員との意見交換会を開
催し、経緯説明を行い多くの質問・意見を頂くことができました。



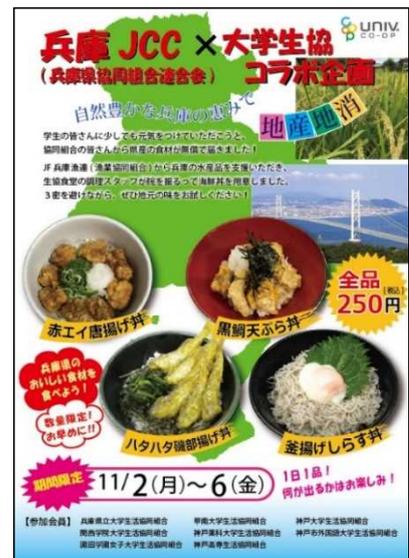
④協同組合間の連携

コロナ禍で苦慮していました、神大オリジナル緑茶の販売を他大学生協※7と地域生協※8からご協力を
頂け、無事に完売することができました。また、大学生協を支援するために、兵庫県生活協同組
合連合が主となり、JA(農業協同組合)から兵庫県産米と、JF(兵庫漁
連)から食材の無償提供を頂きました※9。兵庫県下の主だった大
学生協にて、共同でメニューを企画し提供しました。

※7)甲南大学生生活協同組合・甲南女子生活協同組合・神戸薬科大
学生生活協同組合兵庫県立大学生生活協同・組合・神戸親和女子
大学生生活協同組合・大阪大学生生活協同組合

※8)生活クラブ生活協同組合都市生活

※9)支援の概要は、学生を食生活の面で支援するため、兵庫県生
活協同組合連合会が県産食材を中心に無償提供し、大学生協
の食堂で調理の上、美味しい丼メニューを安価で提供する。
趣旨は、新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せない中、休講や
オンライン授業の長期化により孤立化が進み、かつアルバイト
の機会が減少し経済的に困窮する学生が増えている。この
ような中、県下の協同組合が連携して食の面から支援する。



⑤大学への貢献活動

新型コロナウイルス感染症感染防止のため、全ての対面による学事予定が中止となり、大学への貢
献は限られたものになりました。

大学との業務委託関係(契約等)や寄付等は以下の通りです。

◇神戸大学構成員への福利厚生に対する業務委託契約・協定書・覚書の締結

◇瀧川記念学術交流会館食堂の運営に際しての業務受託

◇神戸大学基金への寄付※10

◇学生ホール(食堂ホール)の光熱費の一部負担※11

◇全学ソフトウェアライセンス(Microsoft の OS と Office)のインストールサポート

◇大倉山キャンパス(医学部医学科)を除く自動販売機設置管理業務(5年ごとに入札で4年目)※12

- ◇学生証発行に際しての業務※13
- ◇入学試験合格者への書類発送業務※14
- ◇プリント課金システム運用業務
- ◇鶴甲第1キャンパス・六甲台第2キャンパス(文理農)の入構パスカード販売
- ◇神戸大学ブランドグッズの商品開発、販売※15
- ◇可燃ゴミ回収業務(3年ごとに入札)
- ◇英語外部試験受験料一部支援制度申請受付業務※16
- ◇工学部院試英語外部試験実施受託※17

※10)出資金返還時に寄付を募り、221,821円(昨年度186,333円)を寄付しました。同時に、神戸大学友会(寄付額18,000円)・ユニセフ(寄付額42,341円)への寄付も募っています。

※11)例年、厚生補導奨学寄付金として200万円を寄付していますが、2020年度は免除されました。

※12)自動販売機の供給高の一部として約1,700万円を納付しました。

※13)学生証の表面に組合員番号の印字、裏面に生協加入シールを貼ることで組合員証として利用させて頂いています。学生証発行費用は生協が全額負担しています(約418万円)。また、同窓会・生協に対する個人情報共同利用に同意を頂いた新生生のデータは、大学より提供頂けます。

※14)発送費用は生協が全額負担しています(約310万円)。

※15)2020年度は契約書に則り、ロゴマーク使用料約42万円(昨年度81万円)を大学に納付しました。

※16)1年生以外の対象学部生において、2018年度より大学指定の英語外部試験を受験した場合、大学が受験料の一部支援(QUOカード)を行い、その申請窓口業務を生協が請け負いました。

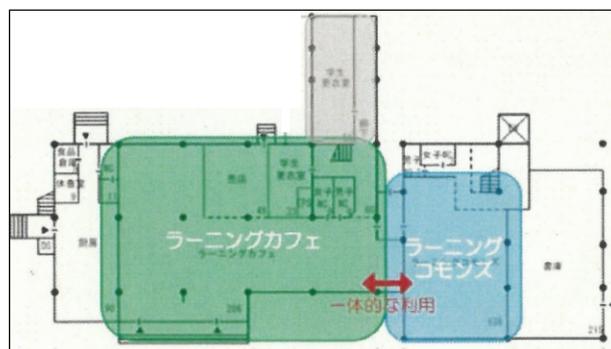
※17)工学研究科・システム情報研究科の院試に際しての英語試験の実施を受託しました。

なお、新生生を対象とした「令和2年度英語外部試験」(4/11・18)は中止となりました。

⑥改修・改装

◇名谷キャンパスA棟改修

名谷キャンパスA棟改修に伴い、保健学科食堂・ショップの改修が8月より行われました。改修工事では、食堂と図書館の壁が撤去され、人の流れが遮断されることがなく両施設を自由に往来することができます。食堂ホールをラーニングカフェとしての機能を新たに付加し、図書館のラーニングcommonsを一体的に利用できる環境に変化します。また工事期間中、食堂・ショップが閉店となるため、F棟1階フロアにて手作り弁当の販売を実施しました。リニューアルオープンは、4月1日を予定しています。



◇キャンパス学生会館改修計画

海事科学部創基100周年記念事業の一つに掲げられています、「深江キャンパスの学生アメニティの充実」の一環として、学生会館1階食堂(海事科学部食堂)の利用改善・混雑緩和を中心とした改修を計画しています。提供カウンターの拡張、守衛室の撤去によるホールの増床ならびに出入口の変更等にて、利用導線の改善ならびに提供スピードアップを検討しています。また、2階の談話室ならびに未使用のスペースもコミュニケーションスペースとして整備される予定です。改修は2021年8月から11月頃と考えており、改修費用は記念事業募金により支出されます。

新型コロナウイルス感染症対応 基本方針

2020年6月1日
神戸大学生協同組合

1. 基本方針

神戸大学生協は、学生を始めとする大学構成員の健康と生命を守ることを最優先とし、大学および組合員と協力しながら、対策をすすめます。

また、大学内、大学生協の事業所内での感染拡大をさせないための「予防措置」を徹底し、通常店舗以外での営業も含めて対策を具体化し実施します。

「従業員の健康管理」と「店舗の衛生管理」等をしっかりと行い、その状況を大学や組合員にもお知らせすることで生協の取り組みへの理解と安心、そして取り組みへの協力を広げます。

2. 事業・活動を行う上での指標

事業・活動を行う上での指標は以下の4点です。

- ①神戸大学が発令する活動制限指針のレベル数値
- ②監督官庁による活動自粛要請
- ③入構（入室）の制限
- ④課外活動の制限

3. 事業・活動を行う上での最優先事項

2の指標をもとに、以下の2点を事業・活動を行う上で最優先します。

- ①組合員のご利用に際して、安心・安全を守ることができる。
- ②生協職員が就労する上で、安心・安全な労働環境を整えることができる。

4. 事業・活動を行う上での感染予防

感染リスクの低減に努めます。

《生協職員》

- ①出勤時に検温等の体調チェックを行い、体調不良が認められた場合、勤務を自粛します。
- ②同居の家族等に発熱・咳等の症状がある場合も、勤務を自粛します。
- ③マスクまたはフェイスシールドを着用し、かつ、必要に応じて手袋を着用します。
- ④手洗い・うがいを適宜実施します。
- ⑤対面接客となるカウンター・レジ等には、感染防止シート等を設置します。

《食堂のご利用》

①食堂利用前

- ・体調が優れない場合は、食堂のご利用を控えてください。
- ・必ず手洗い・アルコール消毒を行ってください。

②食堂ホール内への入場制限と速やかな退席（ソーシャルディスタンス）

- ・生協職員の誘導ならびにホール内放送に従ってください。
- ・提供カウンター・レジに並ぶ際は、会話を控えてください。

※咳をするときは、手を使わずハンカチや服の袖で口を覆ってください。

③席の工夫

- ・飛沫感染防止のため、仕切りの設置、または対面席の撤去を行います。
- ・密集を避けるため、席数を減らし席の間隔を空けます。

④食堂ホールの滞在時間短縮

- ・席取りは禁止です。
- ・「限定メニュー」とさせていただきます場合があります。
- ・神大電子マネー機能付き IC カード等のキャッシュレス決済にご協力ください。
※現金決済は釣り銭等で時間がかかります。お持ちでない方はお申し込みをお願いします。
- ・食事中の会話は控えてください。
- ・食事が終わりましたら速やかに離席してください。

⑤ホール内の換気

- ・窓・扉等を開放し、開店前・閉店後・営業時間内での定期的なホール内の換気とアルコール消毒を行います。

⑥食事以外の利用禁止

《ショップのご利用》

①店舗利用前

- ・体調が優れない悪い場合は、ショップのご利用を控えてください。
- ・必ず手洗い・アルコール消毒を行ってください。

②店舗内への入場制限と速やかな退店（ソーシャルディスタンス）

- ・生協職員の誘導に従ってください。
- ・商品棚・レジに並び際は、会話を控えてください。
※咳をするときは、手を使わずハンカチや服の袖で口を覆ってください。
- ・商品の種類を限定させていただく場合があります。
- ・購入商品が決まりましたら、速やかにレジに進んでください。
- ・レジ精算までにエコバック等をご準備ください。
- ・神大電子マネー機能付き IC カード等のキャッシュレス決済にご協力ください。
※現金決済は釣り銭等で時間がかかります。お持ちでない方はお申し込みをお願いします。
- ・レジ精算が終わりましたら、速やかに退店してください。

③店舗内の換気

- ・窓・扉等を開放し、開店前・閉店後・営業時間内での定期的なホール内の換気とアルコール消毒を行います。

④分散利用

- ・登校時・1 限目と 2 限目の休憩時間を積極的にご利用ください。あるいは、お昼のピークを避けての時間差利用をお願いします。

《講習会・ガイダンス等の各種イベント》

- ・体調が優れない場合は、参加を控えてください。
- ・検温・問診等の結果により、参加をお断りする場合があります。
- ・極力マスク着用でのご参加をお願いします。
- ・三密を防止するために、入場制限を行う場合があります。
- ・感染リスクを鑑みて、予告なく中止する場合があります。

5. 最後に

食堂は『楽しく』『居心地良く』『美味しく』を、ショップは『便利』『新たな発見』『気分転換』を、生協が皆様にご提供する大切な場所です。しかし、今回の「お願い」は、これらと正反対の内容となっています。「新型コロナウイルス感染」の恐れがある状況下において、皆様のご協力のもと、**安心して食堂・ショップをご利用いただくために、判断いたしました。**
ご理解くださいますよう、お願いいたします。

2020 年度神戸大学生協学生委員会活動報告

学生委員会委員長:逢坂 悠

《冊子》

組合員向け機関紙 Rambler Times No.139~142(夏、秋、冬、春号)

【企画目的】

Rambler Times を通して、組合員に価値を提供する。

価値とは…身近な発見

身近…神大生が興味を持てる

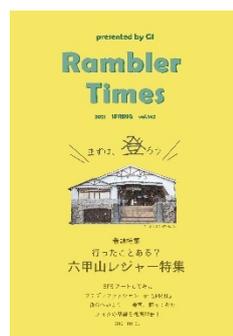
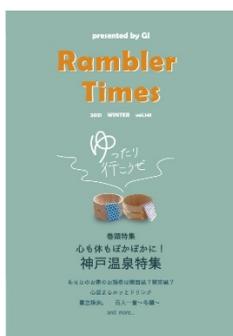
発見…Rambler Times を読むことによって ①初めて知る ②知っていたことを再認識する

【概要】

機関紙 Rambler Times の発行。

【発行部数】

No.139 オンライン No.140 オンライン No.141 オンライン No.142 発行中止



受験生向け冊子（神大 Navigator'20）

【企画目的】

受験生の神大に関する情報の不足を解消し神大に好印象を持ってもらうこと

で、受験勉強へのモチ

ベーションを高めてもらい、神大を受験したいと思ってもらう。

【企画概要】

「神大 Navigator'20」

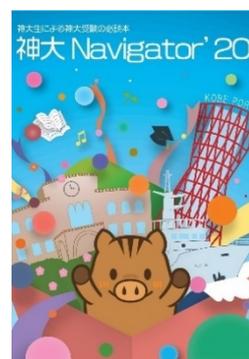
【発行部数】

10,000 部

【発行方法】

郵送（大学案内等と同梱しテレメール等で配布）

インターネット（入試課「受験生応援ナビ」）



新入生向け冊子（うりぼう 2021）

【企画目的】

①新入生に神大の生活を知ってもらい、大学生活の不安を解消してもらう

②新入生に生協のサービスについて知ってもらい、活用したいと思ってもらう

【概要】

うりぼう 2021 の発行・配布

【発行部数】

3,500 部

【発行方法】

新入生合格袋に同封



《イベント》

受験生相談会企画 (TIS)

【企画目的】

- ①受験に対する不安を解消してもらう。
- ②具体的に大学生活や将来の自分のイメージをつけてもらう。
- ③受験勉強のモチベーションを上げてもらう。

【企画概要】

受験生相談会を開催する

座談会を開催する

【本番日時・場所・結果】

8月21日(金) Zoomを用いたオンライン上

当日の相談会参加者は169人、座談会は55人だった。

新入生秋勧誘企画 (☆Shiny☆)

【目的】

GIに入りたいと思ってもらう。

【概要】

GIの団体のことを知ってもらうコンテンツをオンラインで2回行う。

GIの雰囲気を知ってもらうコンテンツをオンラインで2回行う。

【企画日時】

9月1週目と2週目

【企画場所】

Zoom

【詳細】

各週1～2回勧誘活動を行う。

- ・アイスブレイク・チーム対抗ゲーム・GI紹介などを通してGIや部員について知ってもらう。

【実施結果】

4回の勧誘イベントで累計7名の1回生が参加してくれた。

学内音楽フェス×慈善活動企画 (神大チャリティーフェス Riot' 20)

【企画目的】

- 1：神大生に本来味わえるはずだった楽しみを味わってもらう

本来味わえるはずの楽しみ・・・学内団体の演奏・パフォーマンスに生で触れる楽しみ
2：音楽業界への支援を行う・・・日本ミュージックフェスティバル協会へ募金

【企画概要】

- ①対面での音楽フェスの開催とライブ配信(YouTube Live)
- ②入場料の一部を寄付、また会場内での募金活動、YouTube Live のスーパーチャット機能を用いた募金、当委員会による YouTube Live の視聴者数×100 円の募金

【共催】

軽音 II 部、軽音 ROCK、軽音 JAZZ、アコースティックサークル Arpeggio、
ブルーグラスサークル、神戸大学放送委員会

【本番場所・日時・結果】

場所：神戸大学鶴甲第一キャンパス D300(シアター300)

日時：12/20 (日) 14:00~18:00

結果：コロナウイルスによって中止。後述の代替企画(Aid For Music キャンペーン)に移行した。

受験生相談会企画 (CHARM)

【企画目的】

- (1) 受験生の不安を解消し、心にゆとりを持ってもらう
- (2) 神戸大学の大学生活の魅力を知り、合格後の自分の大学生活を思い描いて貰うことで受験へのモチベーションを上げてもらう。
- (3) 受験勉強、生活、進路、学校生活、その他のストレスを現役神大生の言葉で緩和してもらう。

【企画概要】

- ①二次試験前日、前々日にオンライン受験生相談会を開催
- ②事前コンテンツ：LINE@での即日相談受付、ブログでの情報発信、生協・入試課・サービスセンターと協力して宣伝ビラの配布、学生広報チームとコラボしてラジオ放送

【本番日時・場所・結果】

日時：2月23、24日 場所：Zoom 結果：参加者2名

新入生春勧誘企画 (Rein)

【企画目的】

GIの活動内容の良さと雰囲気を感じてもらい、より多くの新入生にGIに入りたいと思ってもらう。

【企画概要】

GIへの勧誘活動を複数回行う

【本番日時・場所・結果】

日時：3/11・3/12・4/3・4/4・4/7・4/9・4/11・4/13・4/15・4/17・4/19

場所：オンライン上(Zoom等)・三宮近辺(オフラインで行える場合、情勢次第で変更の可能性あり)

参加人数：3/11と3/12に新入生向け相談会を行い定員36人に対し、30人の新入生に参加していただきました。4/3,4,7,9,13,15,19はZOOM上で、4/11,17は対面にて新歓イベントを行い、多くの新入生に参加してもらえました。

入学準備説明会プレゼン企画(bloom)

【企画目的】

- ①学生目線から伝えることで、新入生に「生協」について知り、理解してもらう。
理解：入学後生協を活用できる程度の知識を身につけること。
- ②入学前の時点で新入生に GI を知ってもらう。
知る：GI の存在や活動などを知っている。

【企画概要】

21年度入学準備説明会で新入生に向け、その後の大学生活で役立つ「生協の事業・サービス」についての動画を作成する。

【本番日時・場所・結果】

オンライン上（動画作成）

受験生・新入生応援サイト、入学準備説明会のところに掲載。

単日新歓企画(SUN21)

【企画目的】

新入生は不安を抱えている

【企画概要】

新入生向け単日新歓イベントを3日間行う

【本番日時・場所・時間】

日時：3月第4週 3/22(月)・24(水)・26(金) 場所：神戸大学、六甲周辺 参加人数：107名

《キャンペーン》

Riot 代替チャリティキャンペーン (Aid For Music)

【目的】

- ①組合員に気軽に社会貢献について考えてもらう
- ②音楽業界を支援する

【企画概要】

- ①クラウドファンディングという形で寄付金を集める

利用するサービス：READY FOR

目標金額設定：5万円

- ②SNS上で募金の情宣、またキャンペーン(RT数に応じて生協から寄付を行う(←組合員の代弁という意味合い))を推進する
- ③食堂または購買に募金箱を設置する

【結果】

目標集金額未達成のため返金し、②の概要を中心に行った。

一言カード推進企画(こうほう)

【企画目的】

- ①組合員だからこそできることを体験してもらう。
- ②一言カードのさらなる認知及び一言カードの利用を増やす。

③組合員に生協の情報を学生目線で届ける。

【企画概要】

- ①国文購買において組合員参加型キャンペーンを行う。(中止)
- ②-1 一言カード回収のためのイベント・キャンペーンを行う。(中止)
- ③SNSを通じて生協の活動・各店舗の情報を学生目線で発信する。

概要変更後の概要

1. 生協をクイズ形式で紹介する
2. 後期企画、新入生歓迎冊子『うりぼう』ためのアンケート回収を行う

【本番時期・結果】

日時：9月 場所：SNS、主に Twitter

環境啓発企画(PRP)

【企画目的】

組合員が環境問題に対して自発的に行動するのを促す。

【企画概要】

1. 古紙回収BOXの運営(中止)
2. ペットボトルのキャップ回収(中止)
3. 古本や古着の回収と販売(中止)

コロナウイルスによるキャンパス人口の減少により回収量が見込めなかったため中止し、概要を変更した。

【変更後の概要】

1. GI 内部向けに一回生の紹介アルバムを作る
2. GI 内部向けに GI グッズを作る
3. GI 内部向けに過去に作成した物品をまとめる

組合員運動促進企画（らんらんランニング）

【企画目的】

対象の神大生に運動の良さを認識してもらい、継続した運動のきっかけを作る。

【企画概要】

概要①：対象の運動を促す情報提供活動、その情宣活動

概要②：プレ運動週間の実施

概要③：運動月間の開催、その情宣活動

概要④：キャンペーン参加者の交流会

【企画日時】

概要②：12月第3週

概要③：1月を運動月間に設定

概要④：2/12,15

【企画場所】

参加者宅周辺

GI 情宣企画（やすすた）

【企画目的】

情宣媒体として使えるのに、Instagram を用いていない。

【企画概要】

全組合員

【企画日時】

9月中旬まで

【企画場所】

Instagram

GI 情宣企画（ななすた）

【企画目的】

アカウントの認知度を上げて、より多くの価値還元を行う。

※より多くの価値還元：

- ①大学生活に役立つ様々な情報を提供する。
- ②より多くの人に知ってもらい、価値還元を受けられる人を増やす。

【企画概要】

- ①投稿する。ストーリーをあげる。
- ②フォロワーを増やすためのキャンペーンを行う。

【企画日時】

10月～4月

【企画場所】

Instagram 上

2020 年度初めから始動して、約 1 年たった現在は新入生を積極的にフォローするなどして 1011 フォロワー・1419 フォローとなり、順調にフォロワー数を増やしている。

第1号議案－2 2020年度決算報告

生協は組合員の出資金によって運営されています。安定した剰余が確保できるように努力し、施設改修や機器の購入等に耐え得る経営体力が必要です。また、生協の事業や活動に必要な備品・設備は、組合員の大切な財産であり、適正な財産並びに収支の管理が重要です。

●2020年度決算概要

4月10日から6月10日までの全店舗一斉臨時閉店により、供給高は3月から6月にて昨年度対比で約45.8%減(ショップで32.1%減、食堂で85.5%減)となりました。8月累計では、50.6%減(ショップで36.8%減、食堂で85.6%減)と大きく減収となりました。特に食堂は甚大な影響が発生しており、ケータリングの発注がまったくないことも大きな要因の1つです。10月(第3クォーター)からは理工系の一部の学生・院生への対面授業が再開となりましたが、12月累計で49.4%減(ショップで34.4%減、食堂で80.4%減)、年間では48.4%減(ショップで33.4%減、食堂で78.7%減)となりました。下半期では校費利用の増加と、営業を再開しました食堂の合理的な運営にて、収入減の圧縮を図ることができました。

●2020年度決算詳細

【1】収入

総供給高は13億4,471万円で、前年対比△48.4%、予算対比△47.7%となりました。

ショップ事業部は総供給高11億8,886万円で前年対比△34.0%、予算対比△35.1%、フードサービス事業部は、総供給高1億5,584万円で前年対比△78.7%、予算対比△78.9%です。

※総務部の自動販売機は、2020年度より供給高計上よりその他事業収入計上に変更となりました。

その他事業収入は、新入生支援活動関係(パソコン講習会等)と自動販売機の利用高の計上により前年対比+2.6%となりましたが、予算対比△22.7%と未達成となりました。

それ以外では事業外収益、特別利益が収入となります。

※供給値引は書籍購入時の値引金額を表しており、通常7～10%値引を行っています。これは組合員への利用還元を表しています。

※事業外収益は、国からの雇用調整助成金や取引企業からの協賛や協力金を計上しています。

※特別利益は、未返還の組合員出資金、国からの持続化給付金、事業連合からの緊急経営支援金を計上しています。

註：未返還出資金の特別利益計上は、入学年から12年を経過した未返還出資金を対象に、一旦利益計上しています。但し、利益計上後に出資金返還の申請があった場合は速やかに返還しています。

【2】支出

商品や原材料を仕入れるための費用(仕入高)と人件費と物件費に分類されます。

人件費は4億2,753万円で(前年対比△22.6%、予算対比△21.4%)です。臨時閉店、休業要請に伴う休業手当支給等により削減できました。

※休業手当は、労働基準法の平均賃金の100%を支給。

物件費は2億2,048万円で(前年対比△30.1%、予算対比△29.0%)です。

新入生支援活動以外の店舗運営に必要な経費(消耗品費や水道光熱費等)、ならびに事業活動に伴う費用(広報費や委託費等)を大きく削減できました。

特別損失には、希望退職制度を活用した職員への退職金割増額を計上しています。

【3】 剰余

収入から支出を引きました金額 約 8,141 万円が税引前当期損失金です。

この損失金から、法人税(兵庫県、神戸市へ納付)約 102 万円を引きました金額 約 8,243 万円が当期損失金です。店舗別損益対比表と各事業部別損益対比表は以下の通りです。

店舗別損益対比表

2020年3月1日～2021年2月28日

(単位：万円)

	供給高			供給剰余			事業収入			人件費			
	本年実績	前年差	予算差	本年実績	前年差	予算差	本年実績	前年差	予算差	本年実績	前年差	予算差	
ショッピング事業部	国際文化学部	32,055	▲612	162	3,383	▲1,902	▲1,702	3,612	▲1,893	▲1,688	3,215	▲1,462	▲298
	医学部	17,257	▲538	337	2,133	▲423	▲375	2,468	▲578	▲691	2,335	▲201	▲476
	保健学科	742	▲1,890	▲1,758	120	▲354	▲355	121	▲353	▲354	258	▲69	▲78
	BELBOX	4,880	▲14,797	▲16,600	511	▲2,591	▲2,819	750	▲2,378	▲2,605	1,114	▲259	▲677
	発達科学部	20	▲2,495	▲2,481	1	▲552	▲569	1	▲552	▲569	239	▲170	▲179
	工学部	142	▲1,818	▲1,874	▲10	▲537	▲544	▲10	▲537	▲544	33	▲394	▲383
	海事科学部	2,757	▲3,065	▲3,381	320	▲457	▲581	321	▲461	▲585	345	▲94	▲101
	サビセンター	20,622	▲29,726	▲28,848	1,823	▲2,361	▲2,164	5,907	▲2,092	▲1,970	2,362	▲334	▲603
	LANSBOX	3,281	▲1,974	▲2,094	450	▲650	▲733	450	▲655	▲733	742	▲201	▲207
	学生会館	20,475	▲1,981	▲1,683	3,809	93	389	4,367	46	252	2,657	130	418
	附属学校	221	▲339	▲360	34	▲87	▲103	34	▲87	▲103	151	▲26	▲32
店舗支援課	83	22	22	65	29	22	275	86	▲146	1,764	▲1,012	▲863	
キャンパスPC	16,350	▲1,971	▲5,786	2,401	▲729	▲786	5,001	▲454	▲1,865	876	▲126	▲318	
ショッピング事業部計	118,885	▲61,184	▲64,344	15,040	▲10,521	▲10,320	23,297	▲9,908	▲11,601	16,091	▲4,218	▲3,797	
総務	総務部	0	0	0	0	14	0	3,250	▲1,216	▲1,285	7,393	▲1,240	▲1,354
	事業支援課	0	▲7,166	0	0	▲2,036	0	1,086	▲1,156	▲1,215	92	▲88	▲78
	総務部計	0	▲7,166	0	0	▲2,022	0	4,336	▲2,372	▲2,500	7,485	▲1,328	▲1,432
フードサービス事業部	国際文化学部	401	▲11,514	▲11,871	454	▲6,444	▲6,452	508	▲6,390	▲6,398	2,958	▲951	▲1,151
	BELBOX	225	▲9,230	▲9,386	115	▲5,201	▲5,184	116	▲5,199	▲5,182	1,860	▲1,061	▲1,487
	さくら	1,233	▲7,530	▲7,394	714	▲4,979	▲4,948	714	▲4,979	▲4,948	2,062	▲715	▲657
	工学部	6,464	▲10,607	▲10,678	3,379	▲5,971	▲5,936	3,381	▲5,970	▲5,935	3,713	▲852	▲1,118
	LANSBOX	2,674	▲5,974	▲5,957	1,374	▲3,294	▲3,324	1,376	▲3,292	▲3,322	2,395	▲166	▲435
	滝川会館	93	▲1,022	▲1,039	39	▲570	▲599	39	▲570	▲599	333	▲108	▲114
	発達科学部	82	▲1,920	▲1,927	41	▲1,020	▲1,038	41	▲1,020	▲1,038	471	▲249	▲235
	医学部	3,821	▲6,720	▲6,929	2,242	▲3,916	▲4,037	2,243	▲3,915	▲4,036	2,104	▲861	▲969
	保健学科	55	▲1,499	▲1,466	28	▲910	▲867	28	▲910	▲867	561	▲69	▲132
	海事科学部	533	▲1,546	▲1,501	286	▲820	▲814	286	▲820	▲814	613	▲99	▲123
	食堂事務所	3	3	3	2	3	2	3	3	3	2,108	▲1,818	44
フードサービス事業部計	15,584	▲57,559	▲58,145	8,674	▲33,122	▲33,197	8,735	▲33,062	▲33,136	19,178	▲6,949	▲6,377	
総合計	134,469	▲125,909	▲122,489	23,714	▲45,665	▲43,517	36,368	▲45,342	▲47,237	42,754	▲12,495	▲11,606	

	物件費			内事業適合委託費	事業剰余			事業外損益	経常剰余			当期剰余金	
	本年実績	前年差	予算差		本年実績	前年差	予算差		本年実績	前年差	予算差		
ショッピング事業部	国際文化学部	859	▲364	▲245	275	▲462	▲67	▲1,145	0	▲462	▲67	▲1,186	▲462
	医学部	526	▲155	▲47	138	▲393	▲222	▲167	0	▲393	▲223	▲168	▲393
	保健学科	165	▲44	▲10	26	▲302	▲239	▲267	0	▲302	▲240	▲267	▲308
	BELBOX	475	▲370	▲229	180	▲839	▲1,749	▲1,698	1	▲838	▲1,757	▲1,697	▲838
	発達科学部	187	▲86	▲45	31	▲425	▲295	▲345	0	▲425	▲295	▲345	▲425
	工学部	125	▲83	▲71	29	▲167	▲61	▲90	0	▲167	▲61	▲90	▲167
	海事科学部	236	▲116	▲63	49	▲260	▲251	▲421	▲1	▲261	▲249	▲422	▲261
	サビセンター	1,526	▲158	▲122	258	2,020	▲1,600	▲1,245	59	2,079	▲1,632	▲1,279	2,079
	LANSBOX	324	▲135	▲54	65	▲616	▲319	▲472	2	▲614	▲321	▲470	▲614
	学生会館	932	142	169	214	777	▲227	▲335	71	848	▲179	▲284	841
	附属学校	75	▲18	2	7	▲191	▲44	▲73	▲1	▲193	▲45	▲74	▲193
店舗支援課	163	▲247	▲360	0	▲1,652	1,345	1,077	390	▲1,262	1,735	867	▲1,262	
キャンパスPC	966	▲146	▲343	175	3,159	▲183	▲1,203	▲3	3,156	▲196	▲1,206	3,156	
ショッピング事業部計	6,559	▲1,780	▲1,418	1,447	649	▲3,912	▲6,384	518	1,166	▲3,530	▲6,621	1,153	
総務	総務部	6,854	▲719	▲1,268	2,165	▲10,997	743	1,337	17,476	6,479	17,862	18,357	8,679
	事業支援課	950	▲1,169	▲1,124	0	44	101	▲12	0	44	117	▲12	44
	総務部計	7,804	▲1,888	▲2,392	2,165	▲10,953	844	1,325	17,476	6,523	17,979	18,345	8,723
フードサービス事業部	国際文化学部	1,198	▲1,059	▲980	358	▲3,648	▲4,380	▲4,267	40	▲3,607	▲4,339	▲4,227	▲3,607
	BELBOX	692	▲1,164	▲1,098	289	▲2,435	▲2,974	▲2,597	▲6	▲2,441	▲2,979	▲2,603	▲2,441
	さくら	768	▲268	▲234	265	▲2,116	▲3,996	▲4,058	▲14	▲2,130	▲4,010	▲4,073	▲2,130
	工学部	1,570	▲866	▲739	466	▲1,902	▲4,251	▲4,078	▲8	▲1,911	▲4,258	▲4,087	▲1,911
	LANSBOX	1,065	▲707	▲598	235	▲2,083	▲2,419	▲2,289	▲8	▲2,091	▲2,426	▲2,298	▲2,091
	滝川会館	62	▲141	▲123	0	▲357	▲322	▲362	0	▲357	▲322	▲362	▲357
	発達科学部	159	▲345	▲342	0	▲589	▲426	▲461	▲14	▲602	▲437	▲475	▲602
	医学部	1,104	▲423	▲397	299	▲965	▲2,631	▲2,670	▲1	▲966	▲2,632	▲2,671	▲966
	保健学科	169	▲230	▲212	0	▲702	▲611	▲522	▲4	▲706	▲615	▲526	▲706
	海事科学部	264	▲171	▲158	0	▲591	▲550	▲533	▲3	▲593	▲553	▲536	▲593
	食堂事務所	635	▲444	▲329	181	▲2,740	2,265	288	79	▲2,661	1,758	▲383	▲2,661
フードサービス事業部計	7,686	▲5,818	▲5,210	2,093	▲18,128	▲20,295	▲21,549	61	▲18,065	▲20,813	▲22,241	▲18,065	
総合計	22,049	▲9,486	▲9,020	5,705	▲28,432	▲23,363	▲26,608	18,055	▲10,376	▲6,364	▲10,517	▲8,189	

神戸大学生協 損益比較表

(単位:円)

科目	前年実績	本年予算	本年実績	対前年 増減	対前年 増減率	対予算 増減	対予算 増減率
供給高	2,603,782,111	2,569,603,000	1,344,710,492	▲1,259,071,619	▲48.4	▲1,224,892,508	▲47.7
供給値引	20,029,312	20,612,000	8,278,304	▲11,751,008	▲58.7	▲12,333,696	▲59.8
純供給高	2,583,752,799	2,548,991,000	1,336,432,188	▲1,247,320,611	▲48.3	▲1,212,558,812	▲47.6
当学期首商品棚卸高	238,430,661	0	183,994,323	▲54,436,338	▲22.8	183,994,323	
仕入高	1,835,501,470	0	1,060,524,881	▲774,976,589	▲42.2	1,060,524,881	
当期末商品棚卸高	183,994,323	0	144,721,064	▲39,273,259	▲21.3	144,721,064	
供給剰余金	693,814,991	672,330,000	236,634,048	▲457,180,943	▲65.9	▲435,695,952	▲64.8
G P R	26.9%	26.4%	17.7%	▲0.1	▲0.3	▲0.1	▲0.3
利用剰余金	0	0	0	0		0	
共済受託手数料収入	17,733,118	18,700,000	17,646,185	▲86,933	▲0.5	▲1,053,815	▲5.6
教育文化事業収入	917,133	900,000	641,393	▲275,740	▲30.1	▲258,607	▲28.7
供給事業手数料収入	704,528	391,000	10,181,979	9,477,451	345.2	9,790,979	504.1
その他手数料収入	103,978,629	143,730,000	98,057,228	▲5,921,401	▲5.7	▲45,672,772	▲31.8
その他事業収入計	123,333,408	163,721,000	126,526,785	3,193,377	2.6	▲37,194,215	▲22.7
事業総剰余金	817,148,399	836,051,000	363,160,833	▲453,987,566	▲55.6	▲472,890,167	▲56.6
役員報酬	8,460,552	8,499,000	8,551,695	91,143	1.1	52,695	0.6
職員給与	131,471,478	129,346,000	102,337,746	▲29,133,732	▲22.2	▲27,008,254	▲20.9
定時職員給与	339,111,904	336,093,000	257,489,913	▲81,621,991	▲24.1	▲78,603,087	▲23.4
退職給付費用	7,285,298	6,900,000	6,982,136	▲303,162	▲4.2	82,136	1.2
法定福利費	44,755,426	40,838,000	42,843,638	▲1,911,788	▲4.3	2,005,638	4.9
厚生費	6,804,053	6,285,000	3,883,857	▲2,920,196	▲42.9	▲2,401,143	▲38.2
役員退職給与引当金繰入	768,000	732,000	780,000	12,000	1.6	48,000	6.6
賞与引当金繰入	11,370,544	12,000,000	2,971,391	▲8,399,153	▲73.9	▲9,028,609	▲75.2
派遣人件費	2,468,313	2,900,000	1,691,164	▲777,149	▲31.5	▲1,208,836	▲41.7
人件費合計	552,495,568	543,593,000	427,531,540	▲124,964,028	▲22.6	▲116,061,460	▲21.4
教育文化費	2,980,368	2,729,000	819,969	▲2,160,399	▲72.5	▲1,909,031	▲70.0
広報費	15,159,743	17,521,000	9,101,486	▲6,058,257	▲40.0	▲8,419,514	▲48.1
消耗品費	51,092,252	48,364,000	25,833,930	▲25,258,322	▲49.4	▲22,530,070	▲46.6
物流費	0	0	0	0		0	
車輛運搬費	7,642,234	7,821,000	6,899,021	▲743,213	▲9.7	▲921,979	▲11.8
貸倒引当金繰入	0	0	0	0		0	
施設維持管理費	24,314,376	22,088,000	10,972,919	▲13,341,457	▲54.9	▲11,115,081	▲50.3
減価償却費	19,171,239	15,288,000	15,264,310	▲3,906,929	▲20.4	▲23,690	▲0.2
賃借料	7,299,620	7,058,000	6,947,026	▲352,594	▲4.8	▲110,974	▲1.6
水道光熱費	44,183,322	46,136,000	18,400,941	▲25,782,381	▲58.4	▲27,735,059	▲60.1
保険料	1,411,985	1,654,000	1,468,980	56,995	4.0	▲185,020	▲11.2
委託料	39,802,367	36,968,000	35,069,441	▲4,732,926	▲11.9	▲1,898,559	▲5.1
研修採用費	3,264,632	3,318,000	1,532,532	▲1,732,100	▲53.1	▲1,785,468	▲53.8
調査研究費	576,602	821,000	105,391	▲471,211	▲81.7	▲715,609	▲87.2
会議費	1,761,932	1,827,000	292,265	▲1,469,667	▲83.4	▲1,534,735	▲84.0
諸会費	8,613,101	8,582,000	8,566,429	▲46,672	▲0.5	▲15,571	▲0.2
渉外費	554,341	586,000	27,887	▲526,454	▲95.0	▲558,113	▲95.2
租税公課	819,823	812,000	804,113	▲15,710	▲1.9	▲7,887	▲1.0
通信交通費	12,369,323	10,024,000	12,858,579	489,256	4.0	2,834,579	28.3
雑費	19,220,877	22,046,000	8,465,930	▲10,754,947	▲56.0	▲13,580,070	▲61.6
事業連合委託費	55,106,000	57,048,000	57,050,000	1,944,000	3.5	2,000	0.0
物件費合計	315,344,137	310,691,000	220,481,149	▲94,862,988	▲30.1	▲90,209,851	▲29.0
事業経費合計	867,839,705	854,284,000	648,012,689	▲219,827,016	▲25.3	▲206,271,311	▲24.1
事業剰余金	▲50,691,306	▲18,233,000	▲284,851,856	▲234,160,550	▲461.9	▲266,618,856	▲462.3
事業外収益	24,350,590	19,633,000	183,765,374	159,414,784	654.7	164,132,374	836.0
事業外費用	13,782,218	0	3,208,815	▲10,573,403	▲76.7	3,208,815	
経常剰余金	▲40,122,934	1,400,000	▲104,295,297	▲64,172,363	▲159.9	▲105,695,297	▲549.7
特別利益	9,948,000	0	43,400,700	33,452,700	336.3	43,400,700	
特別損失	83,879	0	20,517,446	20,433,567	360.8	20,517,446	
税引前当期剰余金	▲30,258,813	1,400,000	▲81,412,043	▲51,153,230	▲169.1	▲82,812,043	▲915.1
法人税等	1,023,000	0	1,023,000	0	0.0	1,023,000	
当期剰余金	▲31,281,813	1,400,000	▲82,435,043	▲51,153,230	▲163.5	▲83,835,043	▲988.2
当期首繰越剰余金	0	0	▲19,891,078	▲19,891,078		▲19,891,078	
目的積立金取崩額	0	0	0	0		0	
当期末処分剰余金	▲31,281,813	1,400,000	▲102,326,121	▲71,044,308	▲227.1	▲103,726,121	▲409.0

事業部門別 損益比較表

【ショップ事業部】

(単位:円)

科目	前年実績	本年予算	本年実績	対前年 増 減	対前年 増減率	対予算 増減	対予算 増減率
供給高	1,800,689,173	1,832,306,000	1,188,864,294	▲611,824,879	▲34.0	▲643,441,706	▲35.1
供給値引	20,027,273	20,095,000	8,278,304	▲11,748,969	▲58.7	▲11,816,696	▲58.8
純供給高	1,780,661,900	1,812,211,000	1,180,585,990	▲600,075,910	▲33.7	▲631,625,010	▲34.9
当月期首商品棚卸高	234,245,754	0	179,594,346	▲54,651,408	▲23.3	179,594,346	
仕入高	1,470,402,885	0	992,952,817	▲477,450,068	▲32.5	992,952,817	
当月期末商品棚卸高	179,594,346	0	142,366,667	▲37,227,679	▲20.7	142,366,667	
供給剰余金	255,607,607	253,608,000	150,405,494	▲105,202,113	▲41.2	▲103,202,506	▲40.7
G P R	14.4%	14.0%	12.7%	▲0.0	▲0.1	▲0.0	▲0.1
利用剰余金	0	0	0	0		0	
共済受託手数料収入	0	0	0	0		0	
教育文化事業収入	0	0	0	0		0	
供給事業手数料収入	558,513	391,000	923,727	365,214	65.4	532,727	136.2
その他手数料収入	75,909,515	94,971,000	81,643,159	5,733,644	7.6	▲13,327,841	▲14.0
その他事業収入計	76,468,028	95,362,000	82,566,886	6,098,858	8.0	▲12,795,114	▲13.4
事業総剰余金	332,075,635	348,970,000	232,972,380	▲99,103,255	▲29.8	▲115,997,620	▲33.2
役員報酬	0	0	0	0		0	
職員給与	75,613,404	69,510,000	57,953,840	▲17,659,564	▲23.4	▲11,556,160	▲16.6
定時職員給与	105,686,973	108,929,000	84,639,015	▲21,047,958	▲19.9	▲24,289,985	▲22.3
退職給付費用	0	0	0	0		0	
法定福利費	17,650,843	15,982,000	15,424,074	▲2,226,769	▲12.6	▲557,926	▲3.5
厚生費	1,683,929	1,565,000	1,206,607	▲477,322	▲28.3	▲358,393	▲22.9
役員退職給与引当金繰入	0	0	0	0		0	
賞与引当金繰入	0	0	0	0		0	
派遣人件費	2,468,313	2,900,000	1,691,164	▲777,149	▲31.5	▲1,208,836	▲41.7
人件費合計	203,103,462	198,886,000	160,914,700	▲42,188,762	▲20.8	▲37,971,300	▲19.1
教育文化費	0	0	0	0		0	
広報費	6,950,482	10,730,000	4,930,454	▲2,020,028	▲29.1	▲5,799,546	▲54.0
消耗品費	12,461,324	10,119,000	6,845,697	▲5,615,627	▲45.1	▲3,273,303	▲32.3
物流費	0	0	0	0		0	
車輛運搬費	5,385,560	5,108,000	5,346,149	▲39,411	▲0.7	238,149	4.7
貸倒引当金繰入	0	0	0	0		0	
施設維持管理費	4,489,526	3,946,000	2,881,660	▲1,607,866	▲35.8	▲1,064,340	▲27.0
減価償却費	3,887,312	2,652,000	2,599,902	▲1,287,410	▲33.1	▲52,098	▲2.0
賃借料	1,877,056	1,728,000	1,417,699	▲459,357	▲24.5	▲310,301	▲18.0
水道光熱費	5,448,881	5,984,000	3,321,659	▲2,127,222	▲39.0	▲2,662,341	▲44.5
保険料	767,780	1,003,000	842,420	74,640	9.7	▲160,580	▲16.0
委託料	20,925,021	17,667,000	18,330,750	▲2,594,271	▲12.4	663,750	3.8
研修採用費	371,504	460,000	413,384	41,880	11.3	▲46,616	▲10.1
調査研究費	321,184	416,000	47,391	▲273,793	▲85.2	▲368,609	▲88.6
会議費	474,456	497,000	328	▲474,128	▲99.9	▲496,672	▲99.9
諸会費	222,460	222,000	153,760	▲68,700	▲30.9	▲68,240	▲30.7
渉外費	926	1,000	1,819	893	96.4	819	81.9
租税公課	9,800	12,000	8,300	▲1,500	▲15.3	▲3,700	▲30.8
通信交通費	4,542,639	4,750,000	3,968,691	▲573,948	▲12.6	▲781,309	▲16.4
雑費	890	1,000	910	20	2.2	▲90	▲9.0
事業連合委託費	15,240,000	14,472,000	14,472,000	▲768,000	▲5.0	0	0.0
物件費合計	83,376,801	79,768,000	65,582,973	▲17,793,828	▲21.3	▲14,185,027	▲17.8
事業経費合計	286,480,263	278,654,000	226,497,673	▲59,982,590	▲20.9	▲52,156,327	▲18.7
事業剰余金	45,595,372	70,316,000	6,474,707	▲39,120,665	▲85.8	▲63,841,293	▲90.8
事業外収益	1,421,841	7,543,000	5,248,326	3,826,485	269.1	▲2,294,674	▲30.4
事業外費用	55,096	0	70,302	15,206	27.6	70,302	
経常剰余金	46,962,117	77,859,000	11,652,731	▲35,309,386	▲75.2	▲66,206,269	▲85.0
特別利益	0	0	0	0		0	
特別損失	0	0	140,113	140,113		140,113	
税引前当期剰余金	46,962,117	77,859,000	11,512,618	▲35,449,499	▲75.5	▲66,346,382	▲85.2

【フードサービス事業部】

(単位:円)

科目	前年実績	本年予算	本年実績	対前年 増減	対前年 増減率	対予算 増減	対予算 増減率
供給高	731,433,006	737,297,000	155,846,198	▲575,586,808	▲78.7	▲581,450,802	▲78.9
供給値引	2,039	517,000	0	▲2,039	▲100.0	▲517,000	▲100.0
純供給高	731,430,967	736,780,000	155,846,198	▲575,584,769	▲78.7	▲580,933,802	▲78.8
当月期首商品棚卸高	4,346,144	0	4,399,977	53,833	1.2	4,399,977	
仕入高	313,497,057	0	67,572,064	▲245,924,993	▲78.4	67,572,064	
当月期末商品棚卸高	4,399,977	0	2,354,397	▲2,045,580	▲46.5	2,354,397	
供給剰余金	417,987,743	418,722,000	86,228,554	▲331,759,189	▲79.4	▲332,493,446	▲79.4
G P R	57.1%	56.8%	55.3%	▲0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0
利用剰余金	0	0	0	0		0	
共済受託手数料収入	0	0	0	0		0	
教育文化事業収入	0	0	0	0		0	
供給事業手数料収入	0	0	0	0		0	
その他手数料収入	3,800	0	603,123	599,323	771.7	603,123	
その他事業収入計	3,800	0	603,123	599,323	771.7	603,123	
事業総剰余金	417,991,543	418,722,000	86,831,677	▲331,159,866	▲79.2	▲331,890,323	▲79.3
役員報酬	0	0	0	0		0	
職員給与	41,146,935	41,380,000	31,114,974	▲10,031,961	▲24.4	▲10,265,026	▲24.8
定時職員給与	199,172,610	195,283,000	143,742,378	▲55,430,232	▲27.8	▲51,540,622	▲26.4
退職給付費用	0	0	0	0		0	
法定福利費	16,948,546	15,124,000	14,725,681	▲2,222,865	▲13.1	▲398,319	▲2.6
厚生費	3,993,511	3,752,000	2,189,624	▲1,803,887	▲45.2	▲1,562,376	▲41.6
役員退職給与引当金繰入	0	0	0	0		0	
賞与引当金繰入	0	0	0	0		0	
派遣人件費	0	0	0	0		0	
人件費合計	261,261,602	255,539,000	191,772,657	▲69,488,945	▲26.6	▲63,766,343	▲25.0
教育文化費	39,181	29,000	1,050	▲38,131	▲97.3	▲27,950	▲96.4
広報費	223,582	201,000	55,056	▲168,526	▲75.4	▲145,944	▲72.6
消耗品費	29,603,342	27,910,000	10,890,647	▲18,712,695	▲63.2	▲17,019,353	▲61.0
物流費	0	0	0	0		0	
車輛運搬費	1,193,007	1,323,000	1,017,520	▲175,487	▲14.7	▲305,480	▲23.1
貸倒引当金繰入	0	0	0	0		0	
施設維持管理費	15,738,868	14,312,000	7,297,128	▲8,441,740	▲53.6	▲7,014,872	▲49.0
減価償却費	13,952,530	11,652,000	11,689,273	▲2,263,257	▲16.2	37,273	0.3
賃借料	59,856	65,000	10,800	▲49,056	▲82.0	▲54,200	▲83.4
水道光熱費	38,025,758	39,391,000	14,587,614	▲23,438,144	▲61.6	▲24,803,386	▲63.0
保険料	341,430	346,000	338,380	▲3,050	▲0.9	▲7,620	▲2.2
委託料	11,387,158	9,046,000	8,042,071	▲3,345,087	▲29.4	▲1,003,929	▲11.1
研修採用費	2,401,647	2,018,000	915,719	▲1,485,928	▲61.9	▲1,102,281	▲54.6
調査研究費	78,560	230,000	44,000	▲34,560	▲44.0	▲186,000	▲80.9
会議費	260,374	325,000	101,247	▲159,127	▲61.1	▲223,753	▲68.8
諸会費	0	0	0	0		0	
渉外費	0	0	0	0		0	
租税公課	4,500	0	5,900	1,400	31.1	5,900	
通信交通費	1,083,086	1,084,000	843,817	▲239,269	▲22.1	▲240,183	▲22.2
雑費	140,039	100,000	91,642	▲48,397	▲34.6	▲8,358	▲8.4
事業連合委託費	20,520,000	20,928,000	20,928,000	408,000	2.0	0	0.0
物件費合計	135,052,918	128,960,000	76,859,864	▲58,193,054	▲43.1	▲52,100,136	▲40.4
事業経費合計	396,314,520	384,499,000	268,632,521	▲127,681,999	▲32.2	▲115,866,479	▲30.1
事業剰余金	21,677,023	34,223,000	▲181,800,844	▲203,477,867	▲938.7	▲216,023,844	▲631.2
事業外収益	5,873,140	7,525,000	1,317,544	▲4,555,596	▲77.6	▲6,207,456	▲82.5
事業外費用	81,877	0	700,995	619,118	756.2	700,995	
経常剰余金	27,468,286	41,748,000	▲181,184,295	▲208,652,581	▲759.6	▲222,932,295	▲534.0
特別利益	0	0	0	0		0	
特別損失	83,879	0	0	▲83,879	▲100.0	0	
税引前当期剰余金	27,384,407	41,748,000	▲181,184,295	▲208,568,702	▲761.6	▲222,932,295	▲534.0

【総務部】

(単位:円)

科目	前年実績	本年予算	本年実績	対前年 増減	対前年 増減率	対予算 増減	対予算 増減率
供給高	71,659,932	0	0	▲71,659,932	▲100.0	0	
供給値引	0	0	0	0		0	
純供給高	71,659,932	0	0	▲71,659,932	▲100.0	0	
当月初商品棚卸高	▲161,237	0	0	161,237	100.0	0	
仕入高	51,602,760	0	0	▲51,602,760	▲100.0	0	
当期末商品棚卸高	0	0	0	0		0	
供給剰余金	20,218,409	0	0	▲20,218,409	▲100.0	0	
G P R	28.2%	0.0%	0.0%	▲0.3	▲1.0	0.0	0.0
利用剰余金	0	0	0	0		0	
共済受託手数料収入	17,733,118	18,700,000	17,646,185	▲86,933	▲0.5	▲1,053,815	▲5.6
教育文化事業収入	917,133	900,000	641,393	▲275,740	▲30.1	▲258,607	▲28.7
供給事業手数料収入	146,015	0	9,258,252	9,112,237	240.6	9,258,252	
その他手数料収入	28,065,314	48,759,000	15,810,946	▲12,254,368	▲43.7	▲32,948,054	▲67.6
その他事業収入計	46,861,580	68,359,000	43,356,776	▲3,504,804	▲7.5	▲25,002,224	▲36.6
事業総剰余金	67,079,989	68,359,000	43,356,776	▲23,723,213	▲35.4	▲25,002,224	▲36.6
役員報酬	8,460,552	8,499,000	8,551,695	91,143	1.1	52,695	0.6
職員給与	14,711,139	18,456,000	13,268,932	▲1,442,207	▲9.8	▲5,187,068	▲28.1
定時職員給与	34,252,321	31,881,000	29,108,520	▲5,143,801	▲15.0	▲2,772,480	▲8.7
退職給付費用	7,285,298	6,900,000	6,982,136	▲303,162	▲4.2	82,136	1.2
法定福利費	10,156,037	9,732,000	12,693,883	2,537,846	25.0	2,961,883	30.4
厚生費	1,126,613	968,000	487,626	▲638,987	▲56.7	▲480,374	▲49.6
役員退職給与引当金繰入	768,000	732,000	780,000	12,000	1.6	48,000	6.6
賞与引当金繰入	11,370,544	12,000,000	2,971,391	▲8,399,153	▲73.9	▲9,028,609	▲75.2
派遣人件費	0	0	0	0		0	
人件費合計	88,130,504	89,168,000	74,844,183	▲13,286,321	▲15.1	▲14,323,817	▲16.1
教育文化費	2,941,187	2,700,000	818,919	▲2,122,268	▲72.2	▲1,881,081	▲69.7
広報費	7,985,679	6,590,000	4,115,976	▲3,869,703	▲48.5	▲2,474,024	▲37.5
消耗品費	9,027,586	10,335,000	8,097,586	▲930,000	▲10.3	▲2,237,414	▲21.6
物流費	0	0	0	0		0	
車輛運搬費	1,063,667	1,390,000	535,352	▲528,315	▲49.7	▲854,648	▲61.5
貸倒引当金繰入	0	0	0	0		0	
施設維持管理費	4,085,982	3,830,000	794,131	▲3,291,851	▲80.6	▲3,035,869	▲79.3
減価償却費	1,331,397	984,000	975,135	▲356,262	▲26.8	▲8,865	▲0.9
賃借料	5,362,708	5,265,000	5,518,527	155,819	2.9	253,527	4.8
水道光熱費	708,683	761,000	491,668	▲217,015	▲30.6	▲269,332	▲35.4
保険料	302,775	305,000	288,180	▲14,595	▲4.8	▲16,820	▲5.5
委託料	7,490,188	10,255,000	8,696,620	1,206,432	16.1	▲1,558,380	▲15.2
研修採用費	491,481	840,000	203,429	▲288,052	▲58.6	▲636,571	▲75.8
調査研究費	176,858	175,000	14,000	▲162,858	▲92.1	▲161,000	▲92.0
会議費	1,027,102	1,005,000	190,690	▲836,412	▲81.4	▲814,310	▲81.0
諸会費	8,390,641	8,360,000	8,412,669	22,028	0.3	52,669	0.6
渉外費	553,415	585,000	26,068	▲527,347	▲95.3	▲558,932	▲95.5
租税公課	805,523	800,000	789,913	▲15,610	▲1.9	▲10,087	▲1.3
通信交通費	6,743,598	4,190,000	8,046,071	1,302,473	19.3	3,856,071	92.0
雑費	19,079,948	21,945,000	8,373,378	▲10,706,570	▲56.1	▲13,571,622	▲61.8
事業連合委託費	19,346,000	21,648,000	21,650,000	2,304,000	11.9	2,000	0.0
物件費合計	96,914,418	101,963,000	78,038,312	▲18,876,106	▲19.5	▲23,924,688	▲23.5
事業経費合計	185,044,922	191,131,000	152,882,495	▲32,162,427	▲17.4	▲38,248,505	▲20.0
事業剰余金	▲117,964,933	▲122,772,000	▲109,525,719	8,439,214	7.2	13,246,281	10.8
事業外収益	17,055,609	4,565,000	177,199,504	160,143,895	939.0	172,634,504	781.7
事業外費用	13,645,245	0	2,437,518	▲11,207,727	▲82.1	2,437,518	
経常剰余金	▲114,554,569	▲118,207,000	65,236,267	179,790,836	156.9	183,443,267	155.2
特別利益	9,948,000	0	43,400,700	33,452,700	336.3	43,400,700	
特別損失	0	0	20,377,333	20,377,333		20,377,333	
税引前当期剰余金	▲104,606,569	▲118,207,000	88,259,634	192,866,203	184.4	206,466,634	174.7

第1号議案－3 事業報告書および決算関係書類等

2020年度事業報告書

2020年3月1日から2021年2月28日

作成 2021年4月1日

兵庫県神戸市灘区六甲台町

備付 2021年5月12日

神戸大学生協同組合

理事長 西野 友年

1. 組合の事業活動の概況に関する事項

1. 事業年度の末日における重要な事業活動の内容

事業種目		主な事業品目等
供給 及び 利用事業	物品供給	書籍・学用品・教育機器・衣料品・電気製品・家具・その他組合員の日常生活に必要な物資を供給する事業
	サービス 提供	国内・海外旅行等の旅行事業を取り扱う事業 アパート・下宿の斡旋及び管理する事業 その他日常生活に必要なサービスを提供する事業
		組合員に食事を提供する事業
その他	組合員のための生命共済・火災共済の業務受託事業 組合員への教育・文化活動 就職活動支援情報提供の各種の取り組み、留学生等の支援、外国の協同組合との交流	

2. 事業の経過及びその成果並びに対処すべき重要な課題

(1) 事業方針

キャンパス人口の流動化や滞留時間減少は、今後も継続されると考えられます。キャンパス内での活動に制限され2019年度は入試前日の活動許可、パソコン必携化、学食定期の募集開始と新たな展開を迎える年度でした。

また、生協ICカードも2年目となり、成果を求められる年度となりました。このような環境のなか、大輪の花が咲いた事業もあれば、2020年度に向けてブラッシュアップがさらなる必要な事業、種蒔きが出来た事業がありました。2020年度は、大輪の花は多年草に、ブラッシュアップが必要な事業はしっかり分析を進め改善に向けて判断をお願いします。種蒔きを終えた事業は、根をしっかり張り、そして大輪の花が咲くように日々の努力を怠らないようにしなければなりません。これまでの事業計画(方針)は以下の通りです。

- 2016年度 「生協の魅力を伝える!」「やっぱり生協だね!」
- 2017年度 「キャンパススパイラルの向上」
- 2018年度 「見える化」「キャンパススパイラルの向上」
- 2019年度 「+1を目指す」

2016年度は「生協の魅力を伝える!」「やっぱり生協だね!」と提言していますが、我々生協職員がまだまだそのレベルに達していないと痛感し、【神戸大学生協職員行動指針】(以下、行動指針)を策定しました。まず、職員の行動(思考)から変化しなければ、「魅力」や「やっぱり」と言った言葉を組合員の皆様から頂くには、ほど遠いと考えました。また、7キャンパス23店舗と広域なため、職員同士のつながりも少なくなりがちです。生協の全職員が、同じ方向を目指す指針も必要と考えました。一方では、各店舗のコンセプト作りも開始しました。

2017年度は、この行動指針をもって、各職員が大学内におけるコミュニティーの一員であることを自覚し、店舗(事業)活動に組合員を巻き込み、共により良いキャンパスライフを過ごせるように協力し合うことを提言しました。2018年度は、さらに生協の事業や活動を理解して頂くことを目的とした「見える化」を提言しました。生協が行っている、キャンパス内でのさまざまな取り組みを知って頂き、キャンパス内での生協の存在意義をあらためて認識して頂きたいとの思いからです。この3年間で、職員から「コミュニケーション」と言うフレーズを聞く機会が多くなりました。当初は「浸透しないのでは・・・」「専務の自己満足では・・・」と懸念していました

行動指針が多くの職員に理解して頂け、少しずつではありますが、意識改革が起きていると感じています。このことから、次のステージに上がるタイミングと判断し、2019年度は「+1を目指す」を提言しました。

「+1」を目指すには、【神戸大学生協職員行動指針】の理解をより深めなければ実現しません。

2016年度からの4年間の事業計画(方針)により、「神戸大学生協はどうあるべきなのか?」「組合員貢献とは?」がイメージし易くなったと考えます。2020年度はさらなるステージに進むために、「支える」と「応えられる」が実践できる(実感して頂ける)生協を目指し、事業計画(方針)を『組合員を「支え」「応えられる」生協に』とします。各職員、そして各店舗が、キャンパスコミュニティーの一員として、「組合員と共に歩める」を念頭に活動・事業を行い、「次に繋がる」ように努力します。

(2) 経済及び事業環境

新型コロナウイルス感染症により、甚大な影響が発生しました。緊急事態宣言や感染防止のための休校措置、課外活動の自粛、そして対面授業から遠隔授業(オンライン授業)移行となりました。キャンパス人口・キャンパス対S流時間が激減しました。

(3) 事業の状況

約2ヶ月の一斉臨時閉店となりました。営業再開も一部の店舗となり、再開した店舗に於いても短縮時間での営業や条件のある中での営業となりました。結果、約82,000万円の大きな損失を計上することとなりました。

(4) 事業経費

1) 組合員数及び出資金

当期末の組合員数は20,907名で前年より458名増加し、出資金は3億7,937万円で前年より6,915万円増加しました。生協ICカードの活用メリットにより、課題であった教職員や留学生の加入が増加しました。また、大学院への進級に際しての所属変更届を行う組合員が増加傾向にあり、法定脱退の精度もこれまで以上に高次化しました。

2) 供給事業

総供給高は13億4,471万円で、前年対比△48.4%、予算対比△47.7%となりました。

ショップ事業部は総供給高11億8,886万円で前年対比△34.0%、予算対比△35.1%、フードサービス事業部は、総供給高1億5,584万円で前年対比△78.6%、予算対比△78.9%と大きな減益・未達成です。

3) その他事業

PC購入会、住まい紹介等の新入生支援活動で手数料が増収となりました。また、学生総合共済は大きく加入が増加しました。結果、その他事業収入は1億2,652万円で、前年対比+2.6%となりました。ただ、日々な供給活動に比例して手数料関係も減収となり、予算に対しては△22.7%となりました。

4) 事業経費

人件費は4億2,753万円(前年対比△22.6%、予算対比△21.4%)です。

物件費は2億2,048万円(前年対比△30.1%、予算対比△29.0%)です。

人件費は、臨時閉店により大きく削減されました。物件費は新入生支援活動移行の経費は、最低限の費用執行となりました。

5) 事業外損益・特別損益

事業外収益では、国からの雇用調整助成金を計上しています。事業外損失では、特別利益計上後に返還請求があった出資金、キャッシュレス決済ポイントを計上しました。

特別利益は、未返還の出資金の整理に伴う戻入、国からの持続化給付金、事業連合からの緊急経営支援金等を計上しました。

6) 当期剰余金

税引前当期損失金は、8,141万円となりました。なお、法人税等を控除した当期損失金は、8,243万円です。

3. 対処すべき重要な課題

重要な展望と課題

新型コロナウイルス感染症の脅威は今後も続くと考えられ、ある一定の制限のある中での事業・活動となります。AfterコロナやWithコロナを前提とした新しいスタイルの確立と、大きな損失を解消するための経営再建が課となります。

(1) 直前3事業年度の財産及び損益の状況

(単位:円)

項 目	2017年度	2018年度	2019年度	本年度
組合員数	18,928	19,844	20,449	20,907
出資金額	348,742,000	362,017,000	372,455,000	379,370,000
供給高	2,533,469,796	2,449,286,896	2,603,782,111	1,344,710,492
その他事業収入	126,334,917	122,718,536	123,333,408	126,526,785
経常剰余金	△ 44,348,724	△ 56,590,755	△ 40,122,934	△ 104,295,297
総資産	967,649,614	963,868,136	874,139,841	768,064,033
純資産	40,392,163	373,407,735	352,563,922	277,043,879

(2) 供給事業の状況表

1) 部門別・業態別供給高の状況

(単位:円)

項 目	2017年度	2018年度	2019年度	本年度
[部門別供給高]				
購買	900,745,214	852,777,703	939,813,886	707,212,404
旅行サービス	470,569,036	470,622,315	540,856,919	219,055,122
書籍	398,151,610	394,081,828	377,242,141	253,078,441
食堂	762,792,190	730,745,849	744,924,024	165,208,793
その他	1,211,746	1,059,201	945,141	155,732
合計	2,533,469,796	2,449,286,896	2,603,782,111	1,344,710,492
[業態別供給高]				
店舗	2,517,036,226	2,441,679,936	2,596,019,951	1,344,710,492
カタログ	16,433,570	7,606,960	7,762,160	0
合 計	2,533,469,796	2,449,286,896	2,603,782,111	1,344,710,492

「業態別供給高」のカタログ供給は店舗を通過しない供給です。

2) 供給高の事業所別内訳

(単位:円)

店 舗 名	2017年度	2018年度	2019年度	本年度
国際文化学部店	350,830,621	328,886,142	326,671,128	320,554,551
医学部店	184,236,883	170,025,826	177,946,439	172,569,034
保健学科店	32,179,147	28,824,247	26,325,261	7,424,268
BELBOXショップ	185,700,855	191,552,344	196,763,604	48,796,718
発達科学部店	30,525,538	26,455,580	25,151,229	202,782
工学部店	20,975,905	18,119,733	19,599,306	1,423,161
海事科学部ショップ	64,944,362	55,569,938	58,218,225	27,568,190
サービスセンター	428,349,918	437,275,667	503,482,108	206,219,429
LANSBOX店	58,633,534	53,988,062	52,552,812	32,807,941
学生会館店	217,532,962	225,898,438	224,559,041	204,750,022
附属中等店学校店	7,655,233	7,375,672	5,599,136	2,212,593
店舗支援課	611,112	617,778	611,112	832,825
キャンパスPC	105,680,082	95,722,753	183,209,772	163,502,780
事業支援室	76,678,497	73,338,924	71,659,932	-
国際文化学部食堂	127,493,845	121,759,597	119,148,220	4,010,352
BELBOXカフェテリア	99,196,680	96,424,766	94,551,123	2,250,698
レストランさくら	89,842,790	84,969,752	87,629,057	12,329,732
工学部食堂	179,276,818	168,780,210	170,707,200	64,635,324
LANSBOX食堂	93,091,179	88,825,106	86,482,598	26,741,694
瀧川記念会館食堂	10,890,939	11,399,926	11,149,982	933,904
発達科学部食堂	27,120,275	23,082,222	20,016,302	818,993
医学部食堂	105,224,442	103,766,532	105,418,678	38,214,886
保健学科食堂	15,915,638	15,490,522	15,541,150	553,450
海事科学部食堂	20,882,541	21,137,159	20,788,696	5,331,357
食堂事務所	-	-	-	25,808
合 計	2,533,469,796	2,449,286,896	2,603,782,111	1,344,710,492

(3) 受託共済事業状況表

1) 加入者数の状況

(単位:件)

共済事業の種類			加入者数		
元受団体名	コース等	本年度	前年度	前年比	
学生総合共済 (生命共済)	大 学 生 協 共 済 連	A型	2,305	4,060	△43.2
		B型	7,394	5,777	28.0
		M型	0	1	△100.0
		U型	3	4	△25.0
		小 計	9,702	9,842	△1.4
学生総合共済 (火災共済)	大 学 生 協 共 済 連	KW型	1,903	3,360	△43.4
		小 計	1,903	3,360	△43.4
合 計			11,605	13,202	△12.1

(注) 2021年2月28日現在

2) 元受団体共済掛金及び共済金支払の状況

(単位:円)

共済事業の種類		元受団体共済掛金			共済金支払件数			共済金支払金額		
元受団体名		本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比	本年度	前年度	前年比
生命共済	大学生協共済連	136,436,180	135,201,150	100.9	450	883	51.0	46,958,000	50,552,000	92.9
火災共済	大学生協共済連	3,819,500	6,714,990	56.9	2	6	33.3	127,360	830,155	15.3
合 計		140,255,680	141,916,140	98.8	452	889	50.8	47,085,360	51,382,155	91.6

3. 増資及び資金の借り入れその他資金調達状況

(単位:円)

調 達 方 法	金 額
金融機関	30,000,000

4. 組合が所有する施設の建設または改修その他の設備投資状況

設備投資概況表

施 設 ・ 設 備 名	所 在 地	摘 要
保健学科店 ハンディPOS	須磨区友が丘7-10-2	20年4月取得
国際文化学部食堂 ハンディPOS	灘区鶴甲1-2-1	20年4月取得
工学部食堂 洗浄室ダクトファン設置	灘区六甲台町1-1	20年8月取得
保健学科店 シャッター	須磨区友が丘7-10-2	期中除却
BELBOXショップ スズキエブリィ	灘区六甲台町2-1	期中除却
学生会館店 中央型平台付書籍棚セット	灘区六甲台町1-1	期中除却

5. 他の法人との業務上の提携

業 務 提 携 先	所 在 地	提 携 内 容
大学生協事業連合	東京都杉並区和田3-30-22	業務委託
国立大学法人 神戸大学	神戸市灘区六甲台町1-1	業務委託

6. 他の会社を子会社等及び関連法人等とすることとなる場合における当該他の会社の株式または持分の取得該当する事項はありません。

7. 事業の全部または一部の譲渡又は譲受け、合併その他の組織の再編成該当する事項はありません。

8. 教育事業の状況

(単位:円)

項 目		金 額
当期に繰り越された教育事業等繰越金		0
教育事業等の使途		
科 目	内 容	金 額
教育文化費	組合員むけ企画諸費用	479,021
	新入生歓迎冊子	148,809
	新入生歓迎企画	71,632
	組合員向け企画諸費用	61,448
	学生組織委員会活動費	59,059
合 計		819,969

II. 組合の運営組織の状況に関する事項

1. 前事業年度における総代会の開催状況

通常総代会

総代会開催日		2020年5月30日	
総代会日現在総代数			108名
出席総代数	本 人	1名	
	代 理 人 (委 任)	0名	
	書 面	107名	
合 計			108名
(重要な議事、議決事項および議決状況)			
第1号議案	2019年度事業報告・決算関係書類等承認の件	賛成105票	保留2票
第2号議案	2020年度事業計画及び予算決定の件	賛成104票	反対1票 保留2票
第3号議案	役員選出の件	全員信任	
第4号議案	定款の一部変更	賛成105票	保留2票
第5号議案	役員選挙規約一部改定の件	賛成105票	保留2票
第6号議案	役員報酬決定の件	賛成104票	反対1票 保留2票
第7号議案	議案効力発生の件	賛成105票	保留2票

(注) 総代選挙は、総代選挙規約に基づいて行われ、135人の定数に対して108人が立候補し、選挙の結果 2020年5月1日当選人が公告されました。

2. 組合員に関する事項

(1) 組合員出資金等増減表

(単位:円)

区 分	組合員数	口 数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額
期首現在	20,449	372,455	372,455,000	18,214
期首現在(学生・院生)	19,403	364,495	364,495,000	18,785
期首現在(教職員その他)	1,046	7,960	7,960,000	7,610
当期増加分(学生院生)	3,553	67,141	67,141,000	18,897
当期増加分(教職員その他)	90	620	620,000	6,889
当期減少分(学生院生)	3,146	60,628	60,628,000	19,271
当期減少分(教職員その他)	39	218	218,000	5,590
期末現在(学生院生)	19,810	371,008	371,008,000	18,728
期末現在(教職員その他)	1,097	8,362	8,362,000	7,623
期末現在	20,907	379,370	379,370,000	18,146

(2) 地区別組合員概況表

(単位:円)

区 分		組合員数	口 数	組合員出資金総額	一人当組合員出資金額
1.国際文化学部地区	学生・院生	4,169	80,273	80,273,000	19,255
	教職員	77	445	445,000	5,779
2.六甲台地区	学生・院生	4,375	81,965	81,965,000	18,735
	教職員	75	757	757,000	10,093
3.文理農学部地区	学生・院生	3,800	74,393	74,393,000	19,577
	教職員	639	4,218	4,218,000	6,601
4.工学部地区	学生・院生	2,891	55,475	55,475,000	19,189
	教職員	65	610	610,000	9,385
5.発達科学部地区	学生・院生	677	13,150	13,150,000	19,424
	教職員	39	338	338,000	8,667
6.楠地区	学生・院生	1,158	22,512	22,512,000	19,440
	教職員	135	1,504	1,504,000	11,141
7.名谷地区	学生・院生	928	18,460	18,460,000	19,892
	教職員	12	115	115,000	9,583
8.深江地区	学生・院生	1,061	21,025	21,025,000	19,816
	教職員	11	155	155,000	14,091
9.附属中等教育学校地区	学生・院生	751	3,755	3,755,000	5,000
	教職員	44	220	220,000	5,000
合 計	学生・院生	19,810	371,008	371,008,000	18,728
	教職員	1,097	8,362	8,362,000	7,623

3. 役員に関する事項

(1) 役員一覧

役名	氏名	担当	就任年月日	略歴等
理事長(代表理事)	西野 友年		2009年5月27日	2019年5月より理事長 理学研究科教員
専務理事(代表理事)	坂本 安弘		2015年5月28日	2015年5月より専務理事
常任理事	朴 鐘祐		2011年5月27日	2020年5月より常任理事 人文学研究科教員
〃	片岡 亮太		2015年5月28日	2020年5月より常任理事 経営学研究科1年生
〃	栗 大輝	学生委員会委員長	2019年5月23日	2020年5月より常任理事 経営学部3年生
〃	岡川 功	ショップ事業部長	2018年5月24日	2018年5月より常任理事 生協職員
理事	向井 洋一		2013年5月27日	工学研究科教員
〃	横川 博一		2015年5月28日	大学推進機構教員
〃	笹 健児		2016年5月26日	海事科学研究科教員
〃	石丸 幸勢		2015年5月28日	附属中等教育学校教員
〃	小澤 卓也		2020年5月30日	国際文化学研究科教員
〃	長坂 耕作		2020年5月30日	人間発達環境学研究科教員
〃	硯 愛画		2020年5月30日	工学研究科1年生
〃	高木 大輝		2018年5月28日	農学部4年生
〃	神田橋 文恵		2020年5月30日	理学部3年生
〃	是永 恭兵		2020年5月30日	経済学部3年生
〃	若宮 聖真		2019年5月23日	経済学部3年生
〃	横澤 瑠晟		2019年5月23日	法学部3年生
〃	金澤 海渡		2019年5月23日	経営学部3年生
〃	山本 七颯		2019年5月23日	国際文化学部3年生
〃	逢坂 悠		2020年5月30日	経済学部2年生
〃	眞鍋 泰自		2020年5月30日	経営学部2年生
〃	吉村 源太		2020年5月30日	法学部2年生
〃	中川 歩美		2020年5月30日	農学部2年生
〃	木村 祐一		2026年5月26日	生協職員
監事	大谷 恭弘		2017年5月26日	工学研究科教員
〃	湯浅 英男		2020年5月30日	元国際文化学研究科教員
〃	林 靖博		2020年5月30日	大学職員

(2) 事業年度中に辞任した役員

該当なし

4. 職員数及びその増額その他の職員の状況

職員状況表

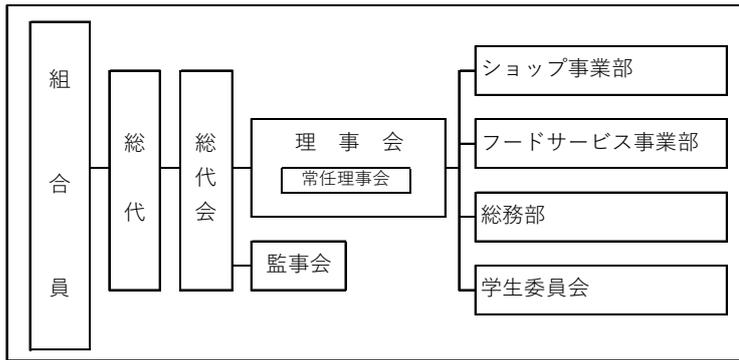
区分		前期末数	当期末数	平均年齢 平均勤続年数
正規職員		22名	20名	38歳 11年
定時職員	時間数 (総数)	281,922時間 (276名)	112,719時間 (216名)	
	正規換算数	141名	56名	

(注1) 正規職員の総人数は、年間2,000時間をもって1名として換算しています。

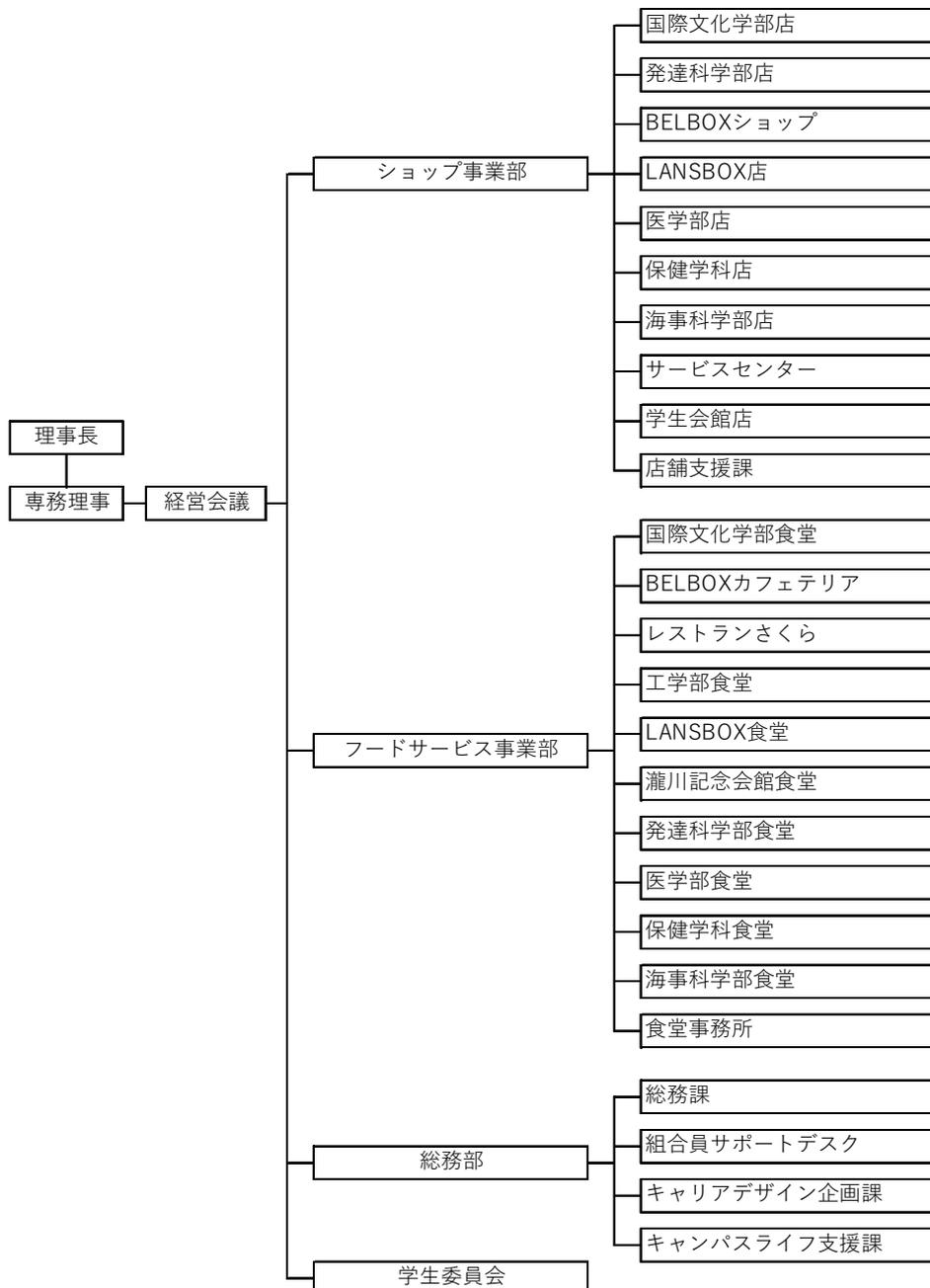
(注2) 上表には出向受入者1名を含んでいません。

5. 業務の運営の組織に関する事項

(1) 運営組織図



(2) 経営組織図



6. 施設の設置状況に関する事項

施設一覧表

施設名	所在地	面積 (㎡)	概要
1. 総務部	灘区鶴甲1-2-1	199.19	1987年4月新営 2013年9月改装
2. 食堂・喫茶・ショップ			
国際文化学部食堂	灘区鶴甲1-2-1	960	1964年3月新営 1994年9月増築 2008年12月改装 2016年9月改装
カフェリア・パンショップ	灘区鶴甲1-2-1		1964年3月新営 2008年12月改装 2016年2月改装(業態変更) 3月以降国際文化学部食堂と合併により閉店
BELBOXカフェテリア	灘区六甲台町2-1	939	2003年1月新営
レストランさくら	灘区六甲台町2-1	352	2003年1月新営
工学部食堂	灘区六甲台町1-1	391	1973年3月新営 2006年2月改装 2014年8月改装
ランスボックス食堂	灘区六甲台町1-1	533	1985年4月新営 2016年9月2階食堂改装
発達科学部食堂	灘区鶴甲3-11	378	1968年11月新営 2007年3月改装 2008年12月改装
医学部医学科食堂	中央区楠町7-5-1	489	1988年4月新営
医学部保健学科食堂	須磨区友が丘7-10-2	240	1984年4月新営
滝川記念学会館食堂	灘区六甲台町1-1	190	1991年10月新営
海事科学部食堂	東灘区深江南町5-1-1	224	2003年10月新営
国際文化学部店	灘区鶴甲1-2-1	406.64	1964年3月新営 1979年11月増築 2008年8月改装
サービスセンター	灘区鶴甲1-2-1	82.69	1964年3月新営 1996年9月増築 2008年12月改装
学生会館店	灘区六甲台町1-1	321.3	1966年3月新営 2000年7月改装 2008年12月改装
BELBOXショップ	灘区六甲台町2-1	345.92	2003年1月新営
工学部店	灘区六甲台町1-1	50.7	1973年3月新営 2001年8月増築 2005年8月改装 2014年8月改装 2020年8月に業態変更(テイクアウト手作り弁当コーナー) 業態変更に伴い工学部食堂に合併
ランスボックス店	灘区六甲台町1-1	132.82	1985年4月新営 2005年9月改装 2006年9月改装 2011年2月改装 2012年9月改装
発達科学部店	灘区鶴甲3-11	68.04	1968年11月新営 1982年10月改装 2007年3月改装 2008年12月改装
医学部医学科店	中央区楠町7-5-1	206.21	1988年4月新営 2010年8月改装
医学部保健学科店	須磨区友が丘7-10-2	48.75	1984年4月新営 2010年12月改装
海事科学部ショップ	東灘区深江南町5-1-1	107.8	2003年10月新営
附属中学校店	東灘区住吉山手5-11-1	25.28	2014年10月新営 2015年4月営業開始
3. 倉庫			
書類倉庫	灘区鶴甲1-2-1	45.13	2002年10月新設

神戸大学生協は、国立大学法人神戸大学より土地・建物を無償で使用させていただいています。

この表では、当該施設の面積(単位 ㎡)と新営・増築、または改装の時期を示しています。

なお、食堂は厨房面積ではなく、食堂ホール部分も含めて表示しております。

総務部は、土地を国立大学法人神戸大学より使用させていただき、建物自身は生協の負担で建てています。

7. 子会社等及び関連法人等の状況に関する事項

該当する事項はありません。

8. 事業連合に関する事項

(1) 事業連合の概要

区分	関連法人等
会社名	生活協同組合連合会大学生協事業連合
所在地	東京都杉並区和田 3-30-22
代表者名	理事長 井内 善臣
設立年月日	1969年10月1日創立、同年12月19日都知事認可
事業内容	(1)会員の事業に必要な物資を購入し、これに加工もしくは加工しないで、又は生産して会員に供給する事業 (2)会員の組合員の生活に有用な協同施設を設置し、会員及び会員の組合員に利用させる事業 (3)会員の組合員の生活の改善及び文化の向上を図るために必要な行事等の企画及び実施又はこれらに関連する情報を提供する事業 (4)会員、会員の組合員及び役職員並びにこの会の役職員の組合事業に関する知識の向上を図るために必要な教育を行い、及び情報を提供する事業 (5)会員の組合員のための宅地建物取引業法に基づく宅地建物取引業に関する事業 (6)会員の組合員のための旅行業法に基づく旅行業に関する事業 (7)会員の組合員のための古物営業法に基づく古物営業に関する事業 (8)会員の利用に供する計算、運搬に関する事業 (9)会員の事業の支援、連絡並びに調整に関する事業 (10)前各号の事業に附帯する事業
設立の理由	協同互助の精神に基づき、全国大学生生活協同組合連合会と提携し大学生生活協同組合の協同事業の中心として事業活動ならびに各種活動を行って会員事業の発展をはかり会員組合員の生活の経済的文化的向上をはかることを目的として設立されました。
出資金及び総口数	出資金 4,129,330 千円 総口数 412,933 口
神戸大学生協の出資額及び口数	出資金 82,630 千円 総口数 8,263 口
決算月日	2021年2月28日
出資生協	早稲田大学生生活協同組合 209,810 千円 東京大学消費生活協同組合 187,180 千円 立命館生活協同組合 185,720 千円 慶應義塾生活協同組合 156,560 千円 京都大学生生活協同組合 149,700 千円 その他 185 大学生生活協同組合 3,240,360 千円

(注) 出資金及び総口数ならびに出資生協は 2021 年 2 月 28 日現在です。

(2) 事業連合の決算概況

(単位：千円)

資産・負債・純資産の状況		
法人名		生活協同組合連合会大学生協事業連合
科目\決算期		2021年2月28日(54期)
資産の部	流動資産	31,114,131
	固定資産	7,638,395
	資産合計	38,752,526
負債の部	流動負債	33,803,351
	固定負債	2,637,425
	負債合計	36,440,776
純資産の部	出資金	4,129,330
	剰余金	△ 1,817,580
	純資産合計	23121749
負債及び純資産合計		38,752,526

(注) 上記貸借対照表は、当事業報告書作成時点では大学生協事業連合は総会の議決を経ていませんので確定しておりませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類に基づいて記載しています

(3) 事業連合の損益状況(決算期：2020年2月29日)

(単位：千円)

大学生協生活協同組合関西北陸事業連合	
科目\決算期間	2020年3月1日～2021年2月28日
供給高	79,513,080
供給剰余金	574,624
事業損失金	△ 291,309
経常損失金	33,838
当期損失金	△ 1,651,485
当期末処理損失金	△ 1,817,580

(注) 上記損益計算書は、当事業報告書作成時点では大学生協事業連合は総会の議決を経ていませんので確定しておりませんが、事業連合代表理事から示された決算関係書類に基づいて記載しています

(4) 事業連合との取引等の状況

(単位:円)

区分	経常収益		経常費用		その他取引		
	供給高	その他	仕入高	その他	収 益	費 用	その他
大学生協事業連合	0	112,650	1,055,435,191	57,077,521	0	0	0
対取引高率 (%)			94.81				

2020年度 事業報告書の附属明細書

2020年3月1日から2021年2月28日まで

作成 2021年4月1日
備付 2021年5月12日

兵庫県神戸市灘区六甲台町
神戸大学生協同組合
理事長 西野 友年

1. 役員報酬等の状況

(1) 役員報酬明細

区分	定款上の定員(人)	支払人数(人)	報酬等支払額	摘要
理事	20~25人	1名	8,460,552円	理事報酬の限度額：900万円
監事	3~5名	0名	0円	
合計	23~30人	1名	8,460,552円	

2. 役員と他の法人等の業務執行者兼務状況

区分	常勤・非常勤の別	代表権の有無	氏名	兼務先名	兼務先での役職名
理事	常勤	有	坂本 安弘	株式会社コープリビングサービス	取締役
	〃	〃	〃	株式会社UCF関西	取締役
	〃	〃	〃	神戸親和女子大学生協同組合	専務理事
理事	非常勤	無	木村 祐一	神戸親和女子大学生協同組合	理事
理事	常勤	無	岡川 功	株式会社UCF関西	監事

3. 組合と役員との間の利益が相反する取引の明細

該当する事項はありません。

4. 事業連合に関する事項

事業連合に対する債権・債務明細表

①債権明細表

(単位:円)

区分	短期債権			長期債権		
	期首残高	期末残高	当期増減額	期首残高	期末残高	当期増減額
大学生協事業連合	136,273,449	3,073,178	△133,200,271	0	0	0

②債務明細表

(単位:円)

区分	短期債務			長期債務		
	期首残高	期末残高	当期増減額	期首残高	期末残高	当期増減額
大学生協事業連合	198,220,065	113,840,846	△84,379,219	0	0	0

5. その他事業報告書の内容を補足する重要な事項

開示すべき重要な事項はありません。

2020年度 事業報告書の附属明細書

2020年3月1日から2021年2月28日まで

作成 2020年4月1日
備付 2019年5月9日

兵庫県神戸市灘区六甲台町
神戸大学生協同組合
理事長 西野 友年

1. 貸借対照表

貸 借 対 照 表 (2021年2月28日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	610,213,772	流 動 負 債	400,438,525
現金預金	308,256,228	買掛金	128,649,143
供給未収金	99,386,808	未払金	41,293,995
商品及び原材料	144,721,064	未払法人税等	1,023,000
立替金	121,727	未払費用	19,641,023
未収消費税等	16,969,700	前受金	139,475,984
前払費用	3,282,096	預り金	67,383,989
未収金	38,549,149	賞与引当金	2,971,391
貸倒引当金	△1,073,000		
固 定 資 産	157,850,261	固 定 負 債	90,581,629
有 形 固 定 資 産	32,374,814	長期借入金	30,000,000
建物及び附属設備	63,800,755	退職給付引当金	57,006,389
減価償却累計額	△59,898,375	役員退職給与引当金	3,575,240
構築物	2,935,180		
減価償却累計額	△2,796,781	負 債 合 計	491,020,154
車両運搬具	16,057,416		
減価償却累計額	△16,036,086	(純 資 産 の 部)	
器具備品	215,914,828	組合員資本	
減価償却累計額	△187,602,123	出資金	379,370,000
無 形 固 定 資 産	4,840,447	剰余金	
ソフトウェア	1,853,583	当期末処理損失金	102,326,121
電話加入権	2,986,864	(うち当期欠損金)	(82,435,043)
そ の 他 固 定 資 産	120,635,000		
関係団体等出資金	107,785,000	純 資 産 合 計	277,043,879
長期貸付金	8,800,000		
差入保証金	4,050,000	負 債 ・ 純 資 産 合 計	768,064,033
資 産 合 計	768,064,033		

2. 損益計算書

損 益 計 算 書
(自 2020 年 3 月 1 日 至 2021 年 2 月 28 日)

(単位:円)

科 目	金 額	
供 給 事 業		
供 給 高	1,344,710,492	
供 給 値 引	<u>8,278,304</u>	1,336,432,188
供 給 原 価		
期 首 商 品 棚 卸 高	183,994,323	
仕 入 高	<u>1,060,524,881</u>	
合 計	1,244,519,204	
期 末 商 品 棚 卸 高	<u>144,721,064</u>	1,099,798,140
		<u>236,634,048</u>
そ の 他 事 業 収 入		
共 済 受 託 手 数 料 収 入	17,646,185	
教 育 文 化 事 業 収 入	641,393	
供 給 事 業 手 数 料 収 入	10,181,979	
そ の 他 手 数 料 収 入	<u>98,057,228</u>	126,526,785
		<u>363,160,833</u>
事 業 経 費		
人 件 費	427,531,540	
物 件 費	<u>220,481,149</u>	648,012,689
		<u>△284,851,856</u>
事 業 外 収 益		
受 取 利 息	39,579	
受 取 配 当 金	84,000	
雑 収 入	<u>183,641,795</u>	183,765,374
事 業 外 費 用		
雑 損 失	<u>3,208,815</u>	3,208,815
		<u>△104,295,297</u>
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益		
補 助 金 収 入	2,000,000	
そ の 他 特 別 利 益	<u>41,400,700</u>	43,400,700
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	140,113	
そ の 他 特 別 損 失	<u>20,377,333</u>	20,517,446
		<u>△81,412,043</u>
法 人 税 等		1,023,000
		<u>△82,435,043</u>
当 期 首 繰 越 剰 余 金		△19,891,078
		<u>△102,326,121</u>

3. 損失処理案

2020 年度損失処理案

(単位:円)

項目	金額
I 当期末処理損失金	<u>102,326,121</u>
II 次期繰越損失金	<u>102,326,121</u>

注 記

4. 個別注記表

1. この決算関係書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成されています。

2. 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法は以下のとおりです。

棚卸資産の評価基準及び評価方法

【商品】	書籍・購買	売価還元法による原価法
	食堂(食材)	最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法は以下のとおりです。

①有形固定資産	定率法	主な 耐用年数	建物	7年～50年
1998年4月1日以後に取得した建物及び2016年 4月1日以後に取得した建物附属設備・構築物に ついては定額法			建物附属設備	3年～18年
			構築物	5年～14年
			器具備品	2年～20年
			車両運搬具	2年～7年
②無形固定資産	定額法	ソフトウェアは利用期間(5年)に基づく定額法		

(3) 引当金の計上基準は下記の通りです。

①貸倒引当金	債権の貸倒により損失に備えるため、一般債権は法人税法に定める一括評価金銭債権に係る繰入率による繰入限度相当額、及び貸倒懸念債権については、回収可能性を検討して回収不能見込額を計上しています
②賞与引当金	職員の賞与の支給に備えるため、支給見込み額の当期負担額を計上しています。
③退職給付引当金	退職給付会計に関する注記に記載しています。
④役員退職給与引当金	役員の退職金の支給に備えるため、役員退職金規定による期末要支給額相当額を計上しています。

(4) その他決算関係書類の作成のための基本となる重要な事項は以下のとおりです。

消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式を採用しています。

3. 損益計算書に関する注記

(1) 事業外損益の主な内訳は以下のとおりです。

①事業外収入

(単位:円)

受取利息	39,579	預金利息
受取配当金	84,000	出資配当金
雑収入	168,178,376	雇用調整助成金・小学校休業等対応助成金等
雇用調整休業助成金等		新規採用職員研修費用補助
正規職員新規採用教育プログラム援助	4,722,224	
DM協賛金	2,539,192	
学生賠償責任保険他広告料	2,114,000	
キャッシュレス還元ポイント	1,278,819	キャッシュレス還元ポイント入金
トレイ広告料	815,873	事業連合商品代金等前払い精算に対する手数料
学生生活110番払込書作成費用	538,053	
20年度電子マネー整理益	468,929	2018年から2年間利用がない電子マネー
東京海上日動 廃車費用	409,091	廃車に伴う車輛保険給付
貸倒引当金戻入益	120,000	
連合前渡手数料 (非)	112,650	
その他	2,344,588	

②事業外費用

(単位:円)

雑損失	1,405,628	キャッシュレス還元ポイント付与
キャッシュレス還元ポイント		
出資金整理後返還金	833,000	
商品廃棄ロス	731,841	
消費税精算違算	103,194	
その他	135,152	

(2) 特別損益の主な内訳は以下のとおりです。

(単位:円)

特別利益	28,575,000	コロナによる大学生協事業連合からの支援金
緊急経営支援金		
窓口業務支援金等	3,905,700	コロナによる大学生協共済連からの支援金
コロナによる行政からの補助金収入	2,000,000	持続化給付金等
組合員出資金整理益	8,920,000	
特別損失	20,037,333	コロナによる転籍・早期退職制度利用割増退職金
職員退職給与		
その他特別損失	340,000	職員再就職支援サービス利用料
固定資産除却損	140,113	

(3) 法人税等には、法人税、住民税が含まれています。

4. 退職給付会計に関する注記

(1) 退職給付債務の計上

職員の退職により支給する退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務(簡便法による期末自己都合退職要支給額を採用)及び年金資産の見込額をもとに計算した金額を退職給付引当金として計上しています。

(2) 採用する退職給付制度

正規職員の退職により支給する退職給付にあてるため、退職一時金制度、企業年金基金制度を採用し、定時職員は退職一時金制度のみを採用しています。

(3) 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

退職給付引当金の期首残高	74,186,260円
退職給付費用	6,982,136円
退職給付の支払額	△ 21,713,967円
年金制度への拠出額	△ 3,024,000円
他生協への移籍支払額	△ 67,000円
他生協からの移籍受入額	642,960円
退職給付引当金の期末残高	<u>57,006,389円</u>

(4) 退職給付債務及び年金資産と退職給付引当金の調整表

積立型制度の退職給付債務	93,064,875円
年金資産	△ 36,058,486円
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>57,006,389円</u>
退職給付引当金	<u>57,006,389円</u>
貸借対照表に計上された負債と資産の純額	<u>57,006,389円</u>

(5) 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用	6,982,136円
----------------	------------

(6) 企業年金制度について

このほかに、職員については日生協企業年金基金に加入していますが、複数の事業主による総合設立型基金のため退職給付債務等は計上していません。

尚、複数事業主制度に関する事項は以下の通りです。

①制度全体の積立状況に関する事項

年金時価資産額	44,459,767,895円	(2021年2月末日)
数理債務	34,223,110,000円	(2020年3月末日)
差引額	10,236,657,895円	

②制度全体に占める当生協の掛金拠出割合(2018年2月分) 0.09787%

③補足説明

数理債務は2019年3月末日時点、年金時価資産額は上記基準日時点の金額を使用しており期間に差が生じています。基準日時点における数理債務は当該期間分増加するものと予想され、それを追加すると差引額は減少します。

なお、2019年3月末日時点の繰越剰余金は、7,691,491,586円となっており、過去勤務債務残高はありません。

5. 関連当事者との取引に関する注記

(単位:円)

種類	法人等の	資本金または	議決権	関連当事者	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
関連法人	大学生協 事業連合	4,129,330,000	直接 0.52%	仕入先 役員兼任 1名	商品仕入	1,005,435,191	前渡金	0
					業務委託	57,077,521	買掛金	112,766,170
					経費仕入	21,095,879	未払金	1,074,676
					POSレジ使用料	4,900,728	未収金	3,073,178

2019年度 決算関係書類の附属明細書

1. 組合員資本の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
組合員出資金	372,455,000	62,782,790	55,867,790	379,370,000	
法定準備金	11,390,735		11,390,735	0	
当期末処分剰余金	△ 31,281,813	11,390,735	82,435,043	△ 102,326,121	
合 計	352,563,922	74,173,525	149,693,568	277,043,879	

2. 借入金の明細

長期借入金等の増減

(単位:円)

借入先	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
日本政策金融公庫	0	30,000,000		30,000,000
合 計	0	30,000,000	0	30,000,000

(注) 借入金利率は3年間0.52%、3年経過後は1.42%です。但し、3年間の利子補給があります。

3. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:円)

資 産 の 種 類							
	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価額	減価償却累計額	期末取得原価
建 物	1,143,159	0	0	199,758	943,401	14,809,044	15,752,445
建 物 附 属 設 備	4,083,558	0	64,372	1,060,207	2,958,979	45,089,331	48,048,310
構 築 物	157,295	0	0	18,896	138,399	2,796,781	2,935,180
車 両 運 搬 具	21,331	0	1	0	21,330	16,036,086	16,057,416
器 具 備 品	40,324,924	1,071,000	75,740	13,007,479	28,312,705	187,602,123	215,914,828
有形固定資産計	44,587,108	1,071,000	140,113	14,086,582	31,431,413	251,524,321	282,955,734
	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	当期償却額	期末帳簿価額	減価償却累計額	期末取得原価
ソ フ ト ウ ェ ア	2,831,553	0	0	977,970	1,853,583	/	
電 話 加 入 権	2,986,864	0	0	0	2,986,864		
無形固定資産計	5,818,417	0	0	977,970	4,840,447		
合 計	50,405,525	1,071,000	140,113	15,064,552	36,271,860		

4. 関係団体出資金の明細

(単位:円)

出 資 先		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
関係団体 出 資 金	大学生協事業連合	54,060,000	28,570,000		82,630,000	
	全国大学生生活協同組合連合会	15,840,000			15,840,000	
	兵庫県生活協同組合連合会	100,000			100,000	
	兵庫県の留学生を支える協同基金	1,700,000			1,700,000	
	株式会社HATA	15,000			15,000	
	大学生協共済連合会	5,900,000	1,100,000		7,000,000	
	UCF関西	500,000			500,000	
合 計		78,115,000	29,670,000	0	107,785,000	

5. 引当金の明細

(単位:円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
貸倒引当金	1,193,000		120,000	1,073,000	
賞与引当金	11,370,544	2,971,391	11,370,544	2,971,391	目的使用
役員退職給与引当金	2,795,240	780,000		3,575,240	

6. 事業経費の明細

(単位:円)

科 目	金 額
1. 人件費	
役員報酬	8,551,695
職員給与	102,337,746
定時職員給与	257,489,913
退職給付費用	6,982,136
法定福利費	42,843,638
厚生費	3,883,857
役員退職給与引当金繰入額	780,000
賞与引当金繰入額	2,971,391
派遣人件費	1,691,164
人件費合計	427,531,540
2. 物件費	
教育文化費	819,969
広報費	9,101,486
消耗品費	25,833,930
車両運搬費	6,899,021
施設維持管理費	10,972,919
減価償却費	15,264,310
賃借料	6,947,026
水道光熱費	18,400,941
保険料	1,468,980
委託料	35,069,441
研修採用費	1,532,532
調査研究費	105,391
会議費	292,265
諸会費	8,566,429
渉外費	27,887
租税公課	804,113
通信交通費	12,858,579
雑費	8,465,930
事業連合委託費	57,050,000
物件費合計	220,481,149
事業経費合計	648,012,689

7. 事業の種類ごとの損益の明細及び事業別事業経費明細

事業は供給・利用事業のみのため、事業の種類ごとの損益の明細及び事業別事業経費明細は、損益計算書及び事業経費の明細と同じです。

8. キャッシュ・フロー計算書

間接法 自2020年3月1日 至2021年2月28日

(単位:円)

I 事業活動によるキャッシュフロー	
税引前当期剰余金	△ 81,412,043
減価償却費	15,264,310
貸倒引当金の増減額	△ 120,000
賞与引当金の増減額	△ 8,399,153
退職給付引当金の増減額	△ 17,179,871
役員退職給与引当金の増減額	780,000
受取利息および受取配当金	△ 123,579
固定資産除却損	140,113
供給債権の増減額	9,125,796
棚卸資産の増減額	39,273,259
仕入債務の増減額	△ 73,435,918
未払消費税等の増減額	△ 22,249,200
事業活動その他	155,289,349
小計	16,953,063
利息および配当金等の受取額	123,579
法人税等の支払額	△ 1,023,000
事業活動によるキャッシュフロー	16,053,642
II 投資活動によるキャッシュフロー	
定期預金の払戻による収入	10,000,000
固定資産の取得による支出	△ 1,071,000
関係団体出資金の出資による支出	△ 29,670,000
貸付による支出	△ 1,000,000
投資活動によるキャッシュフロー	△ 21,741,000
III 財務活動によるキャッシュフロー	
長期借入による収入	30,000,000
組合員出資金の増減額	6,915,000
財務活動によるキャッシュフロー	36,915,000
IV 現金及び現金同等物の増減額	31,227,642
V 現金及び現金同等物期首残高	247,028,586
VI 現金及び現金同等物期末残高	278,256,228

(注) 現金及び現金同等物の範囲

(単位:円)

項目	期首	期末
現金及び預金	287,028,586	308,256,228
預入期間が3か月を超える定期預金	△ 40,000,000	△ 30,000,000
現金及び現金同等物	247,028,586	278,256,228

8. 主要な事業に関わる資産及び負債の内容その他の決済関係書類の内容を補足する重要な事項

(1) 主な資産の内容

①現金預金の明細

(単位:円)

科目	内 訳	期首残高	期末残高	当期増減額
現金預金	現 金	19,593,699	10,559,694	△ 9,034,005
	当 座 預 金	90,424,922	186,914,689	96,489,767
	普 通 預 金	137,009,965	80,781,845	△ 56,228,120
	定 期 預 金	40,000,000	30,000,000	△ 10,000,000
合 計		287,028,586	308,256,228	21,227,642

②供給未収金の明細

イ. 内訳

(単位:円)

相手先	金額
大学等利用	84,271,261
一般売掛	2,345,410
連合受付合宿教習所	6,467,880
クレジット等未収金	6,302,257
合 計	99,386,808

ロ. 回収状況

(単位:円)

期首残高	当期発生高	当期回収高	期末残高	回収率
108,512,604	1,103,635,363	1,112,761,159	99,386,808	91.8%

③商品の明細

(単位:円)

科目	内 訳	金 額
商 品	一 般 商 品 (物 品)	90,088,815
	書 籍	49,378,588
	食 材	2,327,437
	サ ー ビ ス	2,926,224
合 計		144,721,064

④貸付金の明細

(単位:円)

科目	貸 付 先	期首残高	期末残高	当期増減額
長期貸付金	職員1名	7,800,000	8,800,000	1,000,000
合 計		7,800,000	8,800,000	1,000,000

⑤立替金の明細

(単位:円)

内 訳	金 額
職員休職に伴う社会保険等	117,897
共済解約返戻金	3,830
合 計	121,727

⑥前払費用の明細

(単位:円)

内 訳	金 額
新学期費用	2,928,306
学生委員会	353,790
合 計	3,282,096

⑦未収金の明細

(単位:円)

内 訳	金 額
雇用調整助成金	30,869,585
大学生協事業連合	3,073,178
神戸大学	2,069,644
自動販売機供給	868,234
共済事務手数料	628,000
出向職員給与(神戸親和女子大学生協)	501,002
図書券・図書カード	109,472
ICプリペイドオンライン入金	99,000
その他	331,034
合 計	38,549,149

⑧差入保証金の明細

(単位:円)

差 入 先 (内 訳)	金 額
全国旅行業協会(弁済業務保証金分担金)	600,000
兵庫県宅建協会(弁済業務保証金分担金)	900,000
日本交通公社(トリップス端末)	500,000
日本交通公社(JAL委託保証金)	1,000,000
日本交通公社(ANA委託保証金)	1,000,000
日本図書普及(図書券)	20,000
日本図書普及(図書カード端末機)	30,000
合 計	4,050,000

(2) 主な負債の内容

①買掛金の明細

(単位:円)

相 手 先	金 額
大学生協事業連合	112,766,170
マイクロソフト	1,784,968
ケーオー商会	276,650
クラシコ	201,668
サンアロー	93,577
もりもとや	66,550
その他	13,459,560
合 計	128,649,143

②未払金の明細

(単位:円)

内 訳	金 額
職員退職金	33,448,600
神戸大学	1,852,682
大学生協事業連合	1,074,676
灘郵便局	1,164,510
大阪ガス	595,571
コニカミノルタ	403,399
ナガタ商会	391,600
日生協第2年金基金	258,480
ソフトバンクテレコム	224,225
エイジス	200,451
三井住友銀行	144,782
エーアールシー	121,000
S E C O M	103,400
その他	1,310,619
合 計	41,293,995

③未払法人税等の明細

(単位:円)

内 訳	金 額
県民税	143,000
市民税	880,000
合 計	1,023,000

④未払費用の明細

(単位:円)

内 訳	金 額
職員給与未払費用(2月)	10,948,500
職員退職金	8,302,700
大学生協事業連合	218,639
派遣職員給与(2月)	171,184
合 計	19,641,023

⑤前受金の明細

(単位:円)

内 訳	金 額
ICプリペイド前受額(カード内残高)	103,755,892
サービスPOS予約金	32,453,049
新入生商品代金	2,467,383
ミールカード前受金	343,000
ガイダンス参加費用	280,000
組合員商品代金	134,860
新入生歓迎冊子協賛	30,000
コーヒーチケット	11,800
合 計	139,475,984

⑥預り金の明細

(単位:円)

内 訳	金 額
未返還組合員出資金	47,600,000
新入生出資金等	12,072,920
組合員(アルバム申込金)	4,053,900
共済掛金等	1,843,760
未受取ICプリペイド	716,234
利子補給	366,265
組合員(下宿敷金家賃等)	356,000
組合員(学生110番)	329,420
2020年度版学食定期	278,000
留学生家賃保証	20,000
給与控除預り金	△ 307,897
その他	55,387
合 計	67,383,989

(3) 比較貸借対照表及び比較損益計算書

① 比較貸借対照表

(単位:円)

資産の部	2019年度	2020年度	負債・純資産の部	2019年度	2020年度
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	732,626,157	610,213,772	流動負債	444,594,419	400,438,525
現金預金	287,028,586	308,256,228	買掛金	202,085,061	128,649,143
供給未収金	108,512,604	99,386,808	未払金	10,066,643	41,293,995
商品及び原材料	183,994,323	144,721,064	未払法人税等	1,023,000	1,023,000
前渡金	130,000,000	0	未払消費税等	22,249,200	0
立替金	1,513,367	121,727	未払費用	11,088,914	19,641,023
未収消費税等	0	16,969,700	前受金	115,968,983	139,475,984
前払費用	2,966,465	3,282,096	預り金	70,742,074	67,383,989
未収金	19,803,812	38,549,149	賞与引当金	11,370,544	2,971,391
貸倒引当金	△ 1,193,000	△ 1,073,000			
固定資産	141,513,684	157,850,261	固定負債	76,981,500	90,581,629
有形固定資産	45,730,267	32,374,814	長期借入金	0	30,000,000
建物及び附属設備	64,210,755	63,800,755	退職給付引当金	74,186,260	57,006,389
減価償却累計額	△ 58,984,038	△ 59,898,375	役員退職給与引当金	2,795,240	3,575,240
	5,226,717	3,902,380	負債合計	521,575,919	491,020,154
構築物	2,935,180	2,935,180	(純資産の部)		
減価償却累計額	△ 2,777,885	△ 2,796,781	組合員資本金	352,563,922	277,043,879
	157,295	138,399	出資金	372,455,000	379,370,000
車両運搬具	16,895,797	16,057,416			
減価償却累計額	△ 16,874,466	△ 16,036,086	剰余金	△ 19,891,078	△ 102,326,121
	21,331	21,330	法定準備金	11,390,735	0
器具備品	216,321,113	215,914,828	当期末処分剰余金	△ 31,281,813	△ 102,326,121
減価償却累計額	△ 175,996,189	△ 187,602,123	(うち当期剰余金)	(△ 31,281,813)	(△ 82,435,043)
	40,324,924	28,312,705			
無形固定資産	5,818,417	4,840,447	純資産合計	352,563,922	277,043,879
ソフトウェア	2,831,553	1,853,583			
電話加入権	2,986,864	2,986,864	負債・純資産合計	874,139,841	768,064,033
その他固定資産	89,965,000	120,635,000			
関係団体等出資金	78,115,000	107,785,000			
長期貸付金	7,800,000	8,800,000			
差入保証金	4,050,000	4,050,000			
資産合計	874,139,841	768,064,033			

② 比較損益計算書

(単位:円)

勘定科目	2019年度実績	2020年度予算	2020年度実績	対前年増減額	対予算差異
供給高	2,603,782,111	2,569,603,000	1,344,710,492	△ 1,259,071,619	△ 1,224,892,508
供給値引	20,029,312	20,612,000	8,278,304	△ 11,751,008	△ 12,333,696
純供給高	2,583,752,799	2,548,991,000	1,336,432,188	△ 1,247,320,611	△ 1,212,558,812
期首商品棚卸高	238,430,661		183,994,323	△ 54,436,338	183,994,323
仕入高	1,835,501,470		1,060,524,881	△ 774,976,589	1,060,524,881
期末商品棚卸高	183,994,323		144,721,064	△ 39,273,259	144,721,064
供給剰余金	693,814,991	672,330,000	236,634,048	△ 457,180,943	△ 435,695,952
共済受託手数料収入	17,733,118	18,700,000	17,646,185	△ 86,933	△ 1,053,815
教育文化事業収入	917,133	900,000	641,393		
供給事業手数料収入	704,528	391,000	10,181,979	9,477,451	9,790,979
その他手数料収入	103,978,629	143,730,000	98,057,228	△ 5,921,401	△ 45,672,772
その他事業収入計	123,333,408	163,721,000	126,526,785	3,193,377	△ 37,194,215
事業総剰余金	817,148,399	836,051,000	363,160,833	△ 453,987,566	△ 472,890,167
役員報酬	8,460,552	8,499,000	8,551,695	91,143	52,695
職員給与	131,471,478	129,346,000	102,337,746	△ 29,133,732	△ 27,008,254
定時職員給与	339,111,904	336,093,000	257,489,913	△ 81,621,991	△ 78,603,087
退職給付費用	7,285,298	6,900,000	6,982,136	△ 303,162	82,136
法定福利費	44,755,426	40,838,000	42,843,638	△ 1,911,788	2,005,638
厚生費	6,804,053	6,285,000	3,883,857	△ 2,920,196	△ 2,401,143
役員退職給与引当金繰入額	768,000	732,000	780,000	12,000	48,000
賞与引当金繰入額	11,370,544	12,000,000	2,971,391	△ 8,399,153	△ 9,028,609
派遣人件費	2,468,313	2,900,000	1,691,164	△ 777,149	△ 1,208,836
人件費合計	552,495,568	543,593,000	427,531,540	△ 124,964,028	△ 116,061,460
教育文化費	2,980,368	2,729,000	819,969	△ 2,160,399	△ 1,909,031
広報費	15,159,743	17,521,000	9,101,486	△ 6,058,257	△ 8,419,514
消耗品費	51,092,252	48,364,000	25,833,930	△ 25,258,322	△ 22,530,070
車両運搬費	7,642,234	7,821,000	6,899,021	△ 743,213	△ 921,979
施設維持管理費	24,314,376	22,088,000	10,972,919	△ 13,341,457	△ 11,115,081
減価償却費	19,171,239	15,288,000	15,264,310	△ 3,906,929	△ 23,690
賃借料	7,299,620	7,058,000	6,947,026	△ 352,594	△ 110,974
水道光熱費	44,183,322	46,136,000	18,400,941	△ 25,782,381	△ 27,735,059
保険料	1,411,985	1,654,000	1,468,980	56,995	△ 185,020
委託料	39,802,367	36,968,000	35,069,441	△ 4,732,926	△ 1,898,559
研修採用費	3,264,632	3,318,000	1,532,532	△ 1,732,100	△ 1,785,468
調査研究費	576,602	821,000	105,391	△ 471,211	△ 715,609
会議費	1,761,932	1,827,000	292,265	△ 1,469,667	△ 1,534,735
諸会費	8,613,101	8,582,000	8,566,429	△ 46,672	△ 15,571
渉外費	554,341	586,000	27,887	△ 526,454	△ 558,113
租税公課	819,823	812,000	804,113	△ 15,710	△ 7,887
通信交通費	12,369,323	10,024,000	12,858,579	489,256	2,834,579
雑費	19,220,877	22,046,000	8,465,930	△ 10,754,947	△ 13,580,070
事業連合委託費	55,106,000	57,048,000	57,050,000	1,944,000	2,000
物件費合計	315,344,137	310,691,000	220,481,149	△ 94,862,988	△ 90,209,851
事業経費合計	867,839,705	854,284,000	648,012,689	△ 219,827,016	△ 206,271,311
事業剰余金	△ 50,691,306	△ 18,233,000	△ 284,851,856	△ 234,160,550	△ 266,618,856
受取利息	8,277	0	39,579	31,302	39,579
受取配当金	70,800	65,000	84,000	13,200	19,000
雑収入	24,271,513	19,568,000	183,641,795	159,370,282	164,073,795
事業外収益	24,350,590	19,633,000	183,765,374	159,414,784	164,132,374
雑損	13,782,218	0	3,208,815	△ 10,573,403	3,208,815
事業外費用	13,782,218		3,208,815	△ 10,573,403	3,208,815
経常剰余金	△ 40,122,934	1,400,000	△ 104,295,297	△ 64,172,363	△ 105,695,297
特別利益計	9,948,000	0	43,400,700	33,452,700	43,400,700
特別損失計	83,879	0	20,517,446	20,433,567	20,517,446
税引前当期剰余金	△ 30,258,813	1,400,000	△ 81,412,043	△ 51,153,230	△ 82,812,043
法人税等	1,023,000	0	1,023,000	0	1,023,000
当期剰余金	△ 31,281,813	1,400,000	△ 82,435,043	△ 51,153,230	△ 83,835,043
当期首繰越剰余金	0	0	△ 19,891,078	△ 19,891,078	△ 19,891,078
当期末処分剰余金	△ 31,281,813	1,400,000	△ 102,326,121	△ 71,044,308	△ 103,726,121

参考資料

沿革

年 月	内 容
昭和 32 年 6 月	設立総会
7 月	県知事認可
12 月	設立登記
33 年 5 月	姫路支部発足
34 年 9 月	六甲支部焼失
10 月	書籍部御影に開設
35 年 12 月	六甲支部再建
37 年 11 月	工学支部発足
38 年 4 月	教養部鶴甲に移転
39 年 9 月	教養部本食堂完成文理学部食堂完成 学舎統合により御影支部廃止 学舎統合により姫路支部廃止
10 月	学生会館に書籍部統合移転
41 年 9 月	農学部支部開設
42 年 10 月	医学部支部開設
44 年 12 月	工学部にカフェテリア食堂開設
48 年 4 月	医学部食堂改装
51 年 9 月	六甲支部二階化(一階食堂、二階喫茶・購買書籍)
52 年 2 月	農学部食堂拡張
54 年 3 月	文理学部食堂廃止
8 月	教養部食堂拡張
55 年 4 月	教育学部購買部拡張
57 年 10 月	工学部喫茶(エコー)開設
2 月	兵庫県知事登録国内旅行業登録
59 年 3 月	運輸大臣登録一般旅行業代理店登録
4 月	医療技術短期大学部施設開設
60 年 1 月	医学部書籍・購買部が国内旅行業営業所として登録
4 月	LANS BOX(文・理・農・自然科学研究科施設)開設
61 年 4 月	CAFELIA(教養部喫茶)改装
5 月	宅地建物取引業登録
8 月	自動車運送取扱業登録
62 年 1 月	員外利用許可(神戸大学の校費)
63 年 8 月	MEDICO ATRIUM(医学部施設)開設
平成 2 年 10 月	LOFT 学生会館書籍部に移転
3 年 10 月	滝川記念学会館食堂(教職員用施設)運営受託
5 年 1 月	両替業務の開始認可(平成 10 年 4 月法改訂に伴い廃止)
6 年 8 月	員外利用許可(神戸大学の来訪者)
9 月	国際文化学部食堂リニューアル
7 年 1 月	阪神・淡路大震災で被災
8 年 4 月	旅行業法の改定に伴い、運輸大臣登録一般旅行業代理店登録を廃業し、旅行業第 3 種登録

		(海外旅行・国内旅行の手配)
9年	9月	国際文化学部購買リニューアル及び LOFT の移転
10年	4月	三木記念会館食堂(教職員用施設)運営受託
11年	6月	宅地建物取引業で医学部店を支店として登録
12年	5月	工学部喫茶室(エコー)屋外テラス拡張(48席)
	6月	定款変更の兵庫県知事認可(名称変更、出資一口金額の変更等)
	7月	神戸大学生協同組合に名称変更
		学生会館食堂廃止、隣接する書籍部拡張(約80坪)
13年	8月	工学部購買店拡張(約3坪)
14年	11月	六甲台食堂・喫茶・書籍購買店、新施設移設準備に伴い閉店 仮店舗営業
15年	1月	六甲台新施設(アカデミア館)食堂・レストラン・ショップ営業開始
	10月	神戸大学と神戸商船大学の統合に伴い、海事科学部食堂・ショップ営業開始
16年	4月	国立大学法人神戸大学と協定書・業務委託契約書を締結し、神戸大学における福利厚生事業全般を受託
	8月	国際文化学部店、カフェリア、パンショップ改装
17年	8月	工学部店リニューアル
	9月	LANS BOX 店リニューアル
18年	2月	工学部食堂リニューアル
	9月	LANS BOX 店リニューアル 酒類販売業登録
19年	2月	工学部喫茶エコー閉店
	3月	発達科学部店移設・発達科学部食堂ホール改装
	8月	国際文化学部店改装
	12月	国際文化学部食堂・発達科学部食堂厨房改装に伴い閉店 学生会館店全面改装 サービスセンター改装に伴い移転
20年	3月	国際文化学部店舗内ゆうちょ銀行ATM稼働開始
	4月	国際文化学部食堂・サービスセンター・発達科学部食堂営業開始
	8月	国際文化学部店改装
	12月	国際文化学部食堂・カフェリア、パンショップ・発達科学部食堂・学生会館店改装
21年	4月	総務部(組合員サポートデスク)改装
	8月	BELBOX ショップ店舗内ゆうちょ銀行ATM稼働開始
22年	3月	基幹システム・店舗システム変更(大学生協システム)
	8月	医学部店改装
	12月	保健学科店改装
23年	2月	LANSBOX 店改装
	6月	大学生協共済連加入
	8月	大学生協神戸事業連合と大学生協大阪事業連合が併合し、大学生協阪神事業連合となる
	10月	全店舗にて煙草の取扱いを中止
24年	3月	日本生活協同組合連合会脱退
	4月	神戸大学附属図書館学内書籍等運搬業務請負
	6月	平成24年度神戸大学英語外部試験(TOEIC-IP・TOEFL-ITP)実施請負
	9月	LANSBOX 店改装

	12月	瀧川記念会館喫茶コーナー業務委託 パートタイマー・エルダースタッフ就業規則改定
25年	1月	神戸大学職員対象英語外部試験(TOEIC-IP)実施請負
	3月	平成25年度神戸大学英語外部試験(TOEIC-IP・TOEFL-ITP)実施請負
	7月	Microsoft ソフトウェアライセンスメディアインストールキット販売開始
	9月	総務部改装
	10月	神戸大学職員対象英語外部試験(TOEIC-IP)実施請負
26年	2月	神戸大学附属図書館学内書籍等運搬業務請負
	3月	平成26年度神戸大学英語外部試験(TOEIC-IP・TOEFL-ITP)実施請負
	8月	工学部食堂・ショップ耐震工事に伴い一時閉店 神戸大学職員対象英語外部試験(TOEIC-IP)実施請負
	10月	臨時総代会 神戸大学附属中等学校店開設承認
27年	1月	工学部食堂・ショップ営業再開
	3月	平成27年度神戸大学英語外部試験(TOEIC-IP・TOEFL-ITP)実施請負
	4月	附属中等教育学校店営業開始
	8月	全学ソフトウェアライセンスサポート業務請負
	10月	入学試験合格者書類発送委託契約書締結(生協資料同封発送)
	11月	学生総合共済全店舗受付業務開始
28年	2月	神戸大学附属図書館学内書籍等運搬業務請負
	3月	カフェリア・パンショップ業態変更に伴う改装 平成28年度神戸大学英語外部試験(TOEIC-IP・TOEFL-ITP)実施請負
	9月	LANSBOX 食堂厨房内ケータリング調理エリア設置 大学生協関西北陸事業連合設立(阪神・京都・北陸の3事業連合合併)
	10月	LANSBOX 食堂2階留学生食事対応開始(食堂名:LANS Vege Dining) 国際文化学部食堂新レーン増設(Wレーン化)
29年	2月	神戸大学附属図書館学内書籍等運搬業務請負 自動販売機設置及び管理に関する入札参加
	3月	自動販売機設置及び管理に関する業務受託 平成29年度神戸大学英語外部試験(TOEIC-IP・TOEFL-ITP)実施請負
	7月	学内可燃ゴミ回収業務受託
	9月	正規職員就労条件を関西北陸事業連合同一化に伴う就業規則変更
30年	2月	PiTaPa カード利用終了 生協ICカード募集開始
	3月	平成30年度神戸大学英語外部試験(TOEIC L&R IP・TOEFL-ITP)実施請負 英語外部試験受験料一部支援制度申請受付業務 28-29 神戸大学 PC 必携化ワーキングオブザーバー参加(3月までの全10回に参加)
	6月	役員報酬規則・役員の報酬及び退任慰労金支給基準に関する細則を関西北陸事業連合同一化
	8月	アカデミア館2階(BELBOX ショップ内)ゆうちょ銀行 ATM 撤去
	11月	大学生協事業連合設立(北海道・東北・東京・東海・関西北陸・九州の6事業連合合併)
31年	2月	学食定期募集開始
	3月	バイク取扱(販売・修理等)終了
	4月	平成30年度神戸大学英語外部試験(TOEIC L&R IP・TOEFL-ITP)実施請負
令和元年	9月	自賠責保険取扱終了
	10月	神戸親和女子大学生協との「相互協力に関する協定書」を締結

令和2年	4月	「キャッシュレス・消費者還元事業主」認可 正規職員定年後再雇用新制度の導入 レジ袋有料化	
	5月	緊急事態宣言発出(4月7日から5月21日)ならびに入講禁止(4月7日から5月6日)に伴い全 店臨時休業	
		学生会館店にて教科書のオンライン販売を開始 5月7日より遠隔授業により開始	
	6月	LANSBOX 店を時間短縮ならびに限られた商品販売にて営業再開 国際文化学部店・医学部店・学生会館店・サービスセンター・組合員サポートデスクにて、電話・ FAX・メール等の対面以外の対応にて時間短縮にて一部営業再開	
		レストランさくらにて配達弁当開始	
	8月	工学部食堂・LANSBOX 食堂・医学部食堂・医学部店を時間短縮にて営業再開 「新型コロナウイルス感染症対応 基本方針」を策定	
	10月	名谷キャンパス A 棟改修(保健学科食堂・保健学科店も改修対象のため閉店) 工学部院試に伴い英語外部試験実施請負 工学部店(てくてく)を手作り弁当テイクアウトコーナーに業態変更	
		国際文化学部店・サービスセンター・海事科学部食堂・組合員サポートデスクを時間短縮にて営 業再開	
		12月	名谷キャンパスの F 棟 1 階フロアにて手作り弁当の販売開始
	令和3年	1月	国際文化学部食堂を時間短縮にて営業再開
		2月	海事科学部店を時間短縮ならびに週2回にて営業再開 緊急事態宣言発出(1月14日から2月7日)
			3月
4月		書籍購入時の値引による利用還元を生協 IC カード決済におけるポイント付与に変更 令和3年度神戸大学英語外部試験(TOEIC L&R IP・TOEFL-ITP)実施請負	
		LANS HALAL Vege Dining 以外の営業を時間短縮にて再開 緊急事態宣言発出(4月25日から5月11日)	

第1号議案－4 2020年度損失処理案

2020年度は102,326,121円の損失金です。

この損失金102,326,121円は、当期末処理損失金として損失処理を以下の通り提案致します。

当期末処理損失金	102,326,121円
<hr/>	
次期繰越損失金	102,326,121円

2021年5月27日

神戸大学生生活協同組合

西野 友年	朴 鐘祐	向井 洋一	横川 博一	笹 健児
長坂 耕作	小澤 卓也	石丸 幸勢	片岡 亮太	硯 愛画
高木 大輝	栗 大輝	横澤 瑠晟	山本 七颯	若宮 聖真
金澤 海渡	是永 恭平	神田橋 文恵	逢坂 悠	眞鍋 泰自
吉村 源太	中川 歩美	木村 祐一	岡川 功	坂本 安弘

監査報告書

私たち監事は、2020年3月1日から2021年2月28日までの2020年度の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、他の監事と意思疎通及び情報の交換を図るほか、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報収集及び監査の環境の整備に努めました。

各監事は、理事会に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本部において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、損失処理案）及びその附属明細書について検討いたしました。

2 監査の結果

(1) 事業報告書等の監査結果

- 一、事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二、理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 決算関係書類及びその附属明細書の監査結果

決算関係書類及びその附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

(3) 損失処理案監査結果

損失処理案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

2021年4月30日

神戸大学生生活協同組合

監事 湯浅英男 

監事 林靖博 

監事 大友恭弘 

意見書

本監事は、2020年3月1日から2021年2月28日までの2020年度職務執行に関する監査に基づき、以下の意見を述べさせていただきます。

2020年度は、年度当初からの新型コロナウイルスの感染状況の悪化によって、神戸大学でも年間を通してリモート授業が一般化し、登校する学生数も大幅に減少したため、大学生協内での迅速な種々の対応にも拘わらず、大きな損失を計上する結果となりました。2021年度においては、なお続くウィズ・コロナの時期を見据え、生協組合員の協力も得ながら、一層の効率化・適正化を図り、一日でも早い損失の解消を目指す制度設計・体制作りが必要であると考えます。それによってアフター・コロナ時代における安定的で持続可能な生協活動が実現できるものと考えます。

2021年4月30日

神戸大学生協同組合

監事

湯浅英男



第2号議案 2021年度事業計画および予算決定の件

※第2号議案は2021年度に行う活動や改善、事業計画を報告します。

第2号議案－1 2021年度活動計画

2020年度は新型コロナウイルス感染症により、甚大な影響が発生しました。約8,243万円の損失(累積損失は約10,232万円)を計上しました。コロナ禍は短期間で収束するとは考え難く、長期戦(持久戦)の様相は明確です。2021年度以降も多岐多様な影響を考慮しながら、ある一定の制限を持つての事業活動になると考えられ、感染状況や神戸大学活動制限指針のレベル如何によっては、2021年度もある一定規模の損失を覚悟しなければなりません。

また、コロナ禍における自己都合退職や雇用調整等により職員数が減員しました。これを要因とした一時的な組織力の低下は否めず、これまでのサービスレベルを維持することが困難となる可能性もあります。神戸大学生協としましては、Afterコロナ(Withコロナ)を迎えるあたり、縮小均衡にて安定を図ることを最優先とし、コロナの影響が残るであろう2021年度もある程度の損失を許容した上で、2022年度以降に剰余を残せる体制・運営を構築したいと考えてました(より筋肉質な体質に変革)。その上で、以下の9つを方針作成の基盤とし、Afterコロナ・Withコロナに於いても、2020年度の活動計画(方針)であった、『組合員を「支え」「応えられる」生協に』に再チャレンジします。

《業務の合理化と効率化》

- ・営業時間のコアタイム特化

利用の多い時間帯を分析し、その時間帯に力を結集します。

- ・柔軟な営業計画立案

曜日・各クォーターや学事により営業の有無から営業時間までを柔軟に変化させ、ロスの削減に努めます。

《組合員加入メリットの強化》

- ・対面(店頭)購入での書籍値引を終了

2021年3月1日より、書籍値引を生協ICカード決済のポイント付与に利用還元を変更します(100円で10%)。

また、将来は組合員外価格の設定や、より高率なポイント還元を行います。

《店舗再編(店舗の最適化)》

- ・学生会館店の営業スタイル変更

対面販売終了し、教科書販売に特化した店舗に変更します。

- ・キャリアデザイン企画課のショップ事業部移管

総務部からショップ事業部に所属を移管することで、各ショップ店舗とシームレスかつスピーディな連携を実現します。

《利用環境の整備》

- ・安心・安全な利用環境の提供

安心・安全な利用環境は必須です。2020年度の経験をもとにブラッシュアップを図る。

- ・手作り弁当のさらなる進化
ソーシャルディスタンスにより、食堂を利用できないケースが発生します。また、食堂を利用したくないと考える組合員もある一定数は存在することから、手作り弁当(テイクアウト弁当)を強化します。
- ・専門書ならびに資格学校等の再整備
学生会館店の営業スタイルの変更に伴い、LANSBOX 店への理工書ならびに BELBOX ショップへの人文書等の移管を行い、利便性の確保に尽力します。また資格学校等の受付において、サービスセンターを新たに受付店舗に加え、サービスレベルの維持に努めます。
- ・工学部店(てくてく)の業態変更への補完
工学部店がテイクアウト弁当(手作り弁当)販売に業態変更を行ったことに伴い、国際文化学部店ならびに LANSBOX 店にて、文具・日用品等において利便性の補完を行います。
- ・校費利用の安定的な発注確保
校費利用に際して、利用増を目指します。このコロナ禍により、生協への発注が増加傾向にあります。この傾向を特需とせず、恒久的に安定して利用頂けるようにします。
- ・改修工事への対応
大きな設備投資は厳しいですが、現在進行中の保健学研究科A棟改修、ならびに 2021 年夏季に予定しています深江キャンパス学生会館(特に食堂)の改修への対応に尽力します。

《未来に向けての人財育成》

- ・あたらしい運営体制の確立
2022 年度以降の運営体制の構築に向けて準備を進めます(次世代が活躍できる場)。

《経営再建の基本スタンス》

- ・経費(人件費・物件費)の圧縮
供給活動に不安定要素が大きいため、経費の圧縮(合理化)が重要です。



各事業部活動方針

《ショップ事業部》

[With コロナを生き抜き、After コロナを勝ち抜くための体制づくり]

■With コロナを乗りきる3つの重点課題

①非来店に対応した供給活動と周知強化

・新入生向け教材販売用 EC サイトの対応期間や対象商品、大学オリジナルグッズ Web 注文サイトの決済方法の拡張を行います。また、事業連合が運用している各種 Web 注文サイト関連の案内を強化します。

非来店でも利用いただけるサービス内容を広く周知し、サービス向上と供給増を目指します。

・メール送信型クレジット決済サービスを導入し、非来店利用での利便性を向上させます。

②教職員との更なる関係構築による校費・教材・催事需要の取り込み

・対面授業から遠隔授業への切り替えが進むことで、相談やサポート等を通して教職員との接点が増えています。今後もこの接点の継続を大切に、さらに広げられるように積極的な提案に努めます。

・教材等の販売方法を店舗だけでなく、Web 受注や多様な決済方法を活用いただける環境を構築します。

・前年度はコロナ禍の影響で、学会や共同研究等に際しての海外渡航や出張に要する校費予算が執行できませんでした。その反面、物品購入による校費予算執行が飛躍的に伸びました。このことを昨年度だけの特需とさせず、今年度以降においても校費利用の増加を目指します。

・パートタイマーの配置(業務)転換にて校費利用時の対応を強化し、年度末の繁忙期に耐え得る体制を整えます。

③予算内での経費執行に重点を置きながらも、利用実態に合わせた柔軟な事業活動の実施

・感染状況に伴う諸規制と登校状況に合わせ、営業時間(計画)を柔軟に変化させ対応します。

・変動させる営業時間(計画)は、収支バランスが見込めるコアタイムに重点を置き、費用対効果を重々検証した上で設定します。

■After コロナに順応した体制づくり

①減員した職員数で円滑に業務が遂行できるよう部門・管轄店舗の統廃合をすすめます。

②複数店舗のマネジメントを店長が無理なく兼務できるように、パートタイマーへの権限譲渡を積極的に行い、店長のアシストを担ってもらいます。

③オンライン型サービス提供の強化を計ります。 昨年度、オンラインによるパソコン講座を実施しました。今年度は、公務員講座をオンラインにて新たに展開します。オンラインにて実施することで、組合員は教室数や席数に制限受けずに申し込むことができます。また、生協も少人数の運営スタッフ(講師含む)にて実施することが可能です。このオンラインによる公務員講座を先進事例とし、今後オンラインによるサービスを多岐に発展させ、新たな収益の柱となるよう育てていきます。

《フードサービス事業部》

[2022年度に向けて、2021年度は食堂運営の再構築をおこなう1年とします]

①人件費率は2019年度実績と同程度の水準の確保を目指します。

・今後、コロナ前の利用状況には戻らないという前提にて、食堂運営の再構築を計らなければ

なりません。ただ、どこまで利用が回復するのは予測が難しいです。効率的な運営を目指す上で、利用が多く見込まれる時間帯や曜日等を分析し、無駄のない営業を行います。

- ・メニューについては、通常期と閑散期、昼食と夕食等、利用に応じて種類や提供数を柔軟に変更します。また、メニューの変更を、日替りから2日ごとのサイクルに変更します、カフェテリアから定食(セットメニュー)等に変更することで運営コストの削減を図ります。但し、運営効率を重視するあまり、QSCレベルが低下しないようにします。

また、新型コロナウイルス感染対策は引き続きしっかりと行い、安心・安全に利用して頂けるようにしていきます。

②手作り弁当を、これからのフードサービス事業部を支える柱の1つとなるように育てます。

- ・コロナ禍において、感染防止対策として食堂ホールの席数を減らしています(ソーシャルディスタンス)。そのため、食堂を利用できない場合や密集を避けたいとの考えが見受けられます。手作り弁当のテイクアウト販売は、これらを解決する1つとして今後も注力します。
- ・飽きが来ないようにメニュー開発に力を入れ、定期的にメニューの入れ替えを行います。
- ・製造体制を強化し、追加製造にも対応できるようにし、販売数の増加に貢献できるようにします。
- ・ショップ事業部との連携(製造⇔販売)を強化し、販売網の拡張にて組合員の食事環境の確保に努めます。

③2022年度に向けた新たな体制作りを進めます。

- ・合理的な運営を実現するには、これまで以上に複数食堂を兼務する(できる)ことが重要となります。積極的にチャレンジ配置を活用し、職員のマネジメント力強化を図ります。
- ・規模・供給高に拘らず、パートタイマーにて運営できる体制を強化します。
- ・利用の回復状況に応じ、無理のない職員計画を立案します。

《総務部》

- ①生協と学生総合共済の加入促進を強化します。教職員の生協加入は増加傾向にありますが、今後もさらなる加入増を目指します。
- ②学生総合共済の企画を活用し、組合員が心身ともに健やかにキャンパスライフを過ごせるような取り組みます。
- ③オンラインによる相談や問い合わせ等に対応できるように
- ④総務部・組合員サポートデスクの業務以外においても、組合員からの一次問い合わせ窓口として活用頂けるように職員の接遇対応ならびにスキルアップに努めます。
- ⑤各事業部との連携を図り、組合員の利便性が向上や新しい事業の開発に取り組みます。
- ⑥大学との連携を強化し、キャンパスコミュニティーの一員として、大学に貢献できるように努めます。
- ⑦神戸大学生協の地位が向上するように努めます。
- ⑧生協職員の心身の健康を守り、働き方の改革に取り組みます。
- ⑨2022年度に予定しています、新しい基幹システム等の移行が速やかに行えるようにします。

学生委員会 2021 年度活動方針

学生委員会次期委員長 村尾 宙俊

2021 年度の学生委員会活動方針を作成するにあたり、以下の目的を念頭としました。

Input ⇒ 「学生委員会の目指す方向性を一致させる」

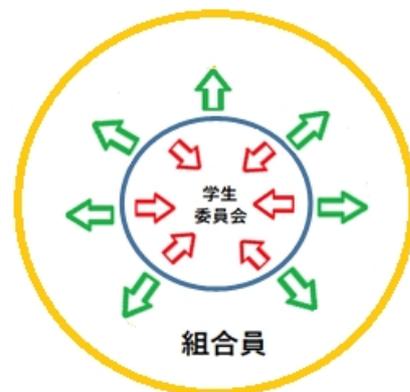
Output ⇒ 「組合員に学生委員会の目指す方向性を伝える」

活動方針は【Mission】・【Vision】・【Value】に沿って報告させていただきます。

【Mission】 = 学生委員の使命・存在意義

【Vision】 = ミッションを達成するために学生委員会として目指す姿

【Value】 = ミッションを達成するための行動指針



【Mission】

組合員の視点に立った企画を実施することで、キャンパスライフをより良くする

【ビジョン】

組合員から頼られる存在になる

【バリュー】

組織（団体・人）として必要な行動指針

1. 学生委員会は神戸大学生協の組織内委員会であることを自覚し、「神戸大学生協職員行動指針」を遵守する。
2. 現状に満足せず、常に向上心を持ち行動する。
3. 学生委員会において自分自身のやりがいを感じられるように全力で活動に取り組む。
4. 良好な人間関係を築き、多様な意見を取り入れ合うことのできる環境作りを目指す。
5. 学生委員としての自覚を持ち、定められた規則を守って行動する。

企画・活動として必要な行動指針

1. 徹底的に組合員の視線に立った企画を進める。
2. 自分のやりたいことと組合員のニーズの差を埋めていく
3. 大阪・兵庫・和歌山エリアの推進分野を意識した企画を立案する。
オリジナリティー、クオリティー、ダイバーシティーの3点を意識した企画を立案する。

第2号議案－2 2021年度予算

『組合員を「支え」「応えられる」生協に』への再チャレンジを掲げての新入生支援活動・日々の事業と活動を行います。ただ、2019年度以前のキャンパス環境に戻ることは想定できず、かつコロナの影響が残るなかでの「After コロナ」「With コロナ」を想定しての事業と活動になります。結果2021年度予算は、当期損失金5,940万円となりました。

【1】予算の特徴

日々の収入増を見込むことは難しく、新入生支援活動への依存が大きくなりました。予算編成に際して、2020年度実績はコロナの影響が大きいため参考とすることは難しく、2019年度実績をベースとしました。各キャンパスの授業形態等の情報を基にキャンパス人口を推測し、2019年度実績に加減算する方式にて編成しました。

(単位：千円)

2019年度実績からの増減率	供給高	供給総剰余	GPR	その他収入	事業総剰余	人件費	物件費	経費計	事業剰余	事業外益	事業外費	経常剰余	
神戸大学生協	実績	2,512,515	668,314	26.6	143,682	811,996	548,219	313,259	861,478	▲49,482	24,585	14,006	▲38,903
	対比(%)	▲28	▲37	▲3	▲1	▲31	▲33	▲17	▲27	▲36	▲63	▲100	▲49
ショップ事業部	実績	1,781,086	250,325	14.1	76,459	326,784	198,832	81,297	280,129	46,655	1,660	283	48,032
	対比(%)	▲23	▲28	▲1	28	▲15	▲27	▲8	▲22	25	▲41	▲100	23
フードサービス事業部	実績	731,429	417,989	57.1	0	417,989	261,257	135,049	396,306	21,683	5,870	79	27,474
	対比(%)	▲40	▲42	▲2	-	▲42	▲37	▲31	▲35	▲179	▲91	▲100	▲161
総務部	実績	-	-	-	67,223	67,223	88,130	96,913	185,043	▲117,820	17,055	13,644	▲114,409
	対比(%)	-	-	-	▲34	▲34	▲31	▲5	▲17	▲8	▲55	▲100	▲12

【2】2021年度予算(案)

2021年度予算(案)と2020年度実績の対比は以下の表の通りとなります

<単位：千円>

2021年度 予算	総合計			2020年度 実績	対比	
	ショップ 事業部計	フードサービス 事業部計	総務部計			
純供給高	1,811,156	1,371,775	439,381	0	1,344,710	34.7
供給剰余金	419,811	179,375	240,436	0	236,634	77.4
GPR	23.2%	13.1%	54.7%	0.0%	17.6%	5.6
その他収入計	142,424	97,916	0	44,508	126,526	12.6
事業総剰余金	562,235	277,291	240,436	44,508	363,160	54.8
人件費計	369,843	144,189	164,602	61,052	427,531	▲13.5
物件費計	74,930	74,930	92,963	91,632	220,481	▲66.0
事業経費合計	629,368	219,119	257,565	152,684	648,012	▲2.9
事業剰余金	▲67,133	58,172	▲17,129	▲108,176	▲284,851	▲76.4
事業外収益	9,096	981	500	7,615	183,765	▲95.1
事業外費用	0	0	0	0	3,208	▲100.0
経常剰余金	▲58,037	59,153	▲16,629	▲100,561	▲104,295	▲44.4
特別利益	0				43,400	▲100.0
特別損失	340			340	20,517	▲98.3
税引前当期剰余金	▲58,377	59,153	▲16,629	▲100,901	▲81,412	▲28.3
法人税等	1,023	0	0	1,023	1,023	0.0
当期剰余金	▲59,400	59,153	▲16,629	▲101,924	▲82,435	▲27.9

1. 供給高

2020 年度実績 +34.7%で、GPR(供給剰余率)は Δ +5.6%、供給総剰余は+12.6%の予算です。その他収入は+12.6%です。事業総剰余にて+54.8%の予算編成です。

2. 経 費

①人件費は、正規役職員 20 名(出向職員 1 名を含む)、定時職員 7 名、パートタイマー約 220 名の人員体制で計画しています。

※2020 年度と比較して正規職員が Δ 7 名、パートタイマーが Δ 50 名減少しています。

年間を通して営業時間をコアタイム化し、人件費の削減を目指します。正規職員の賞与は年間 1.0 ヶ月、定時職員の賞与は 2019 年度実績の 50%にて予算を編成していますが、損益状況に応じて、変動します。

②物件費は、可能な限り削減する方針で予算編成を行いました。

ただ、2021 年度新入生より生協加入と同時に生協 IC カードを発行することと、IC カードでの決済利用が増加する見込みからポイント付与が増加すると考えられ、物件費に計上しています。

また、保健学科 A 棟と海事科学部食堂の改修に伴う費用、学生会館店の空調機入替(経年劣化で修理不能)、海事科学部食堂の厨房内側溝修理(労災事故防止)を予算に加えています。

3. 事業外収益

国からの雇用調整助成金を計上しています。

4. 剰 余

この結果、経常損失金 5,803 万円、当期損失金は 5,940 万円となります。

【3】神戸大学生協合計と各事業部の予算(案)

2021年度部門別収支予算

〈単位：千円〉

	合 計	ショップ	フードサービス	総務部
		事業部	事業部	
総供給高	1,811,156	1,371,775	439,381	0
供給値引	675	675	0	0
純供給高	1,810,481	1,371,100	439,381	0
供給剰余金	419,811	179,375	240,436	0
G P R	23.19%	13.08%	54.72%	0.00%
共済受託手数料収入	17,320	0	0	17,320
教育文化事業収入	0	0	0	0
供給事業手数料収入	14,460	410	0	14,050
その他手数料収入	110,644	97,506	0	13,138
その他事業収入計	142,424	97,916	0	44,508
事業総剰余金	562,235	277,291	240,436	44,508
役員報酬	7,446	0	0	7,446
職員給与	78,366	48,608	24,258	5,500
定時職員給与	234,889	76,217	127,712	30,960
退職給付費用	6,625	0	0	6,625
法定福利費	31,243	15,670	10,614	4,959
厚生費	4,615	1,514	2,018	1,083
役員退職給与引当金繰入	779	0	0	779
賞与引当金繰入	3,700	0	0	3,700
派遣人件費	2,180	2,180	0	0
人件費合計	369,843	144,189	164,602	61,052
教育文化費	1,789	0	39	1,750
広報費	19,300	7,666	21	11,613
消耗品費	42,557	16,083	17,714	8,760
車輛運搬費	8,734	6,662	1,022	1,050
施設維持管理費	22,411	3,594	14,731	4,086
減価償却費	11,472	2,568	8,268	636
賃借料	7,272	1,728	24	5,520
水道光熱費	33,903	4,881	28,313	709
保険料	1,101	672	139	290
委託料	34,661	16,150	8,762	9,749
研修採用費	1,567	257	700	610
調査研究費	371	180	40	151
会議費	483	148	0	335
諸会費	8,568	176	0	8,392
渉外費	105	0	0	105
租税公課	816	5	4	807
通信交通費	10,885	3,684	466	6,735
雑費	11,698	0	0	11,698
事業連合委託費	41,832	10,476	12,720	18,636
物件費合計	259,525	74,930	92,963	91,632
事業経費合計	629,368	219,119	257,565	152,684
事業剰余金	▲67,133	58,172	▲17,129	▲108,176
事業外収益	9,096	981	500	7,615
事業外費用	0	0	0	0
経常剰余金	▲58,037	59,153	▲16,629	▲100,561
特別利益	0	0	0	0
特別損失	340	0	0	340
税引前当期剰余金	▲58,377	59,153	▲16,629	▲100,901
法人税等	1,023	0	0	1,023
当期剰余金	▲59,400	59,153	▲16,629	▲101,924

【4】推 移

2006年度実績から2021年度予算を、事業総剰余（供給剰余＋その他収入）・人件費・物件費・当期剰余金・累積剰余金の推移を表した表とグラフは以下の通りです。

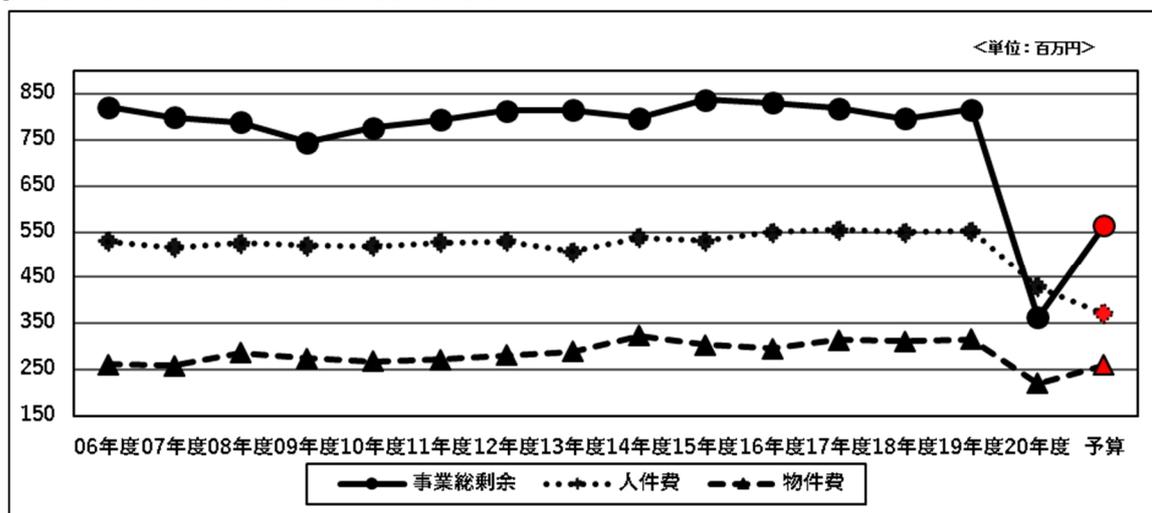
① 推移表

<単位：千円>

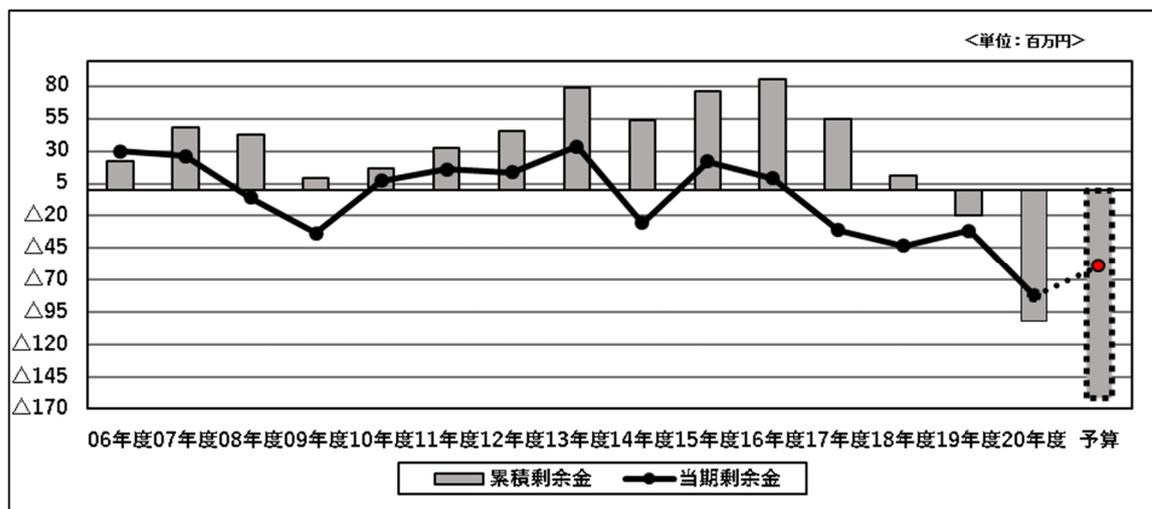
	06年度	07年度	08年度	09年度	10年度	11年度	12年度	13年度
事業総剰余	822,071	798,958	788,687	744,706	777,517	794,399	813,504	815,843
人件費	530,430	516,043	525,530	520,110	518,748	526,770	530,405	507,541
物件費	261,149	258,953	286,486	274,264	268,180	272,143	281,119	289,592
当期剰余金	30,121	26,437	△5,961	△33,409	7,133	15,894	13,546	33,559
累積剰余金	22,253	48,690	42,728	9,320	16,453	32,346	45,892	79,451

	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	予算
事業総剰余	798,695	838,231	831,804	819,642	796,573	817,148	363,160	816,885
人件費	537,468	531,042	549,505	554,917	549,870	552,495	427,531	543,593
物件費	323,776	303,321	296,283	314,045	311,946	315,344	220,481	309,991
当期剰余金	△25,367	22,363	9,153	△30,951	△43,259	△31,282	△82,435	△17,766
累積剰余金	54,084	76,447	85,600	54,650	11,391	△19,891	△102,326	△120,092

② 事業総剰余・人件費・物件費の推移グラフ



③ 当期剰余金・累積剰余金の推移グラフ



第3号議案 2021年度役員選出の件

生協の運営を担う役員（理事・監事）は、総代会にて総代の皆様から選出されます。

役員選挙管理委員会のもと、役員立候補及び理事会での推薦を受けた役員候補者は、以下の28名となります。

【1】選出をお願いする役員（理事・監事）は以下の通りです。

【理事候補25名】

選出区	氏名	所属・学年
院生・学生区	片岡 亮太	経営学研究科2年生(前理事)
	高木 大輝	農学研究科1年生(前理事)
	野尻 智輝	海事科学研究科1年生(新人)
	山本 七颯	国際人間科学部4年生(前理事)
	神田橋 文恵	理学部4年生(前理事)
	是永 恭兵	経済学部4年生(前理事)
	松山 芽以	工学部4年生(新人)
	吉村 源太	法学部3年生(前理事)
	逢坂 悠	経済学部3年生(前理事)
	眞鍋 泰自	経営学部3年生(前理事)
	中川 歩美	農学部3年生(前理事)
	村尾 宙俊	経営学部2年生(新人)
	橋本 悠矢	経営学部2年生(新人)
	村山 航一	国際人間科学部2年生(新人)
教職員区	西野 友年	理学研究科教員(前理事)
	向井 洋一	工学研究科教員(前理事)
	朴 鐘祐	人文学研究科教員(前理事)
	横川 博一	大学教育推進機構教員(前理事)
	笹 健児	海事科学研究科教員(前理事)
	石丸 幸勢	附属中等教育学校教員(前理事)
	小澤 卓也	国際文化学研究科教員(前理事)
その他	長坂 耕作	人間発達環境学研究科教員(前理事)
	坂本 安弘	生協職員(前理事)
	木村 祐一	生協職員(前理事)
	岡川 功	生協職員(前理事)

【監事候補3名】

選出区	氏名	所属・学年
全体区	大谷 恭弘	工学研究科教員(前監事)
	林 靖博	大学職員(前監事)
員外区	小紫 裕正	元大学職員(新人)

【2】 役員の任期

1年間

※本総代会で任期を満了する役員は以下の通りです。

【理事】

西野 友年(教員)	朴 鐘祐(教員)	向井 洋一(教員)	横川 博一(教員)
笹 健児(教員)	小澤 卓也(教員)	長坂 耕作(教員)	石丸 幸勢(教員)
片岡 亮太(院生)	硯 愛画(院生)	高木 大輝(学生)	栗 大輝(学生)
横澤 瑠晟(学生)	若宮 聖真(学生)	金澤 海渡(学生)	山本 七颯(学生)
是永 恭兵(学生)	神田橋 文恵(学生)	逢坂 悠(学生)	眞鍋 泰自(学生)
吉村 源太(学生)	中川 歩美(学生)	木村 祐一(生協職員)	岡川 功(生協職員)
坂本 安弘(生協職員)			以上 25 名

【監事】

大谷 恭弘(教員)	湯淺 英男(元教員)	林 靖博(大学職員)	以上 3 名
-----------	------------	------------	--------

第 4 号議案 定款の一部変更の件

会社法が改正されたことに伴い、消費生活協同組合法の改正及び条番号の整備変更が行われ、2021年3月1日に施行されました。これにより、「決算関係書類等の作成等にかかる規定」である法「第31条の7」が「第31条の9」に変更されました。当組合の定款で当該条番号を引用しているため、法令条番号の変更に合わせて変更致します。

改定(案)	現行
(役員の責任) 第23条 (略) 2 ~9 (略) 10 (略) (1) 理事 次に掲げる行為 イ 法第31条の <u>9</u> 第1項及び第2項の規定により作成すべきものに記載し、又は記録すべき重要な事項についての虚偽の記載又は記録 ロ~ハ (略) (2) (略) 11 (略)	(役員の責任) 第23条 (略) 2 ~9 (略) 10 (略) (1) 理事 次に掲げる行為 イ 法第31条の <u>7</u> 第1項及び第2項の規定により作成すべきものに記載し、又は記録すべき重要な事項についての虚偽の記載又は記録 ロ~ハ (略) (2) (略) 11 (略)

第5号議案 役員報酬決定の件

役員の年間報酬(6月～5月)について、下記の総額の範囲で理事会が定める役員報酬規則および役員退職金規則にもとづいて支給すること、および各役員の報酬額・支給方法などについては、理事に関しては理事会に、監事に関しては監事の協議に委ねることを提案します。

【1】理事1名の報酬 総額 850万円。

【2】監事への報酬はありません。

第6号議案 議案効力発生の件

本総代会で承認・議決された事項について、官庁等への届け出等については、官庁などから指導を受けた場合等に、議決の趣旨に反しない範囲内で字句の修正等をさせていただくことを2021年度新理事会に一任願います。

※生協は、消費生活協同組合法に基づいて各種の申請・届け出を兵庫県知事に対して行う必要があります。また、旅行業、宅地建物取引業なども行っており、各業法に基づく届け出も監督官庁に行います。これらの届け出に対してそれぞれの監督官庁は場合に応じて指導などを行うことがあります。この場合に総代会議決の趣旨に反しない範囲で字句などの修正を2021年度理事会に一任していただくことを定めるものです。